

令和7年度

2025年4月 — 2026年3月

補習校要覧



ヒューストン日本語補習校

Japanese Language Supplementary School of Houston

オフィス: Ashford Crossing II, 1880 S. Dairy Ashford, Suite 170
Houston, Texas 77077
Tel. 281-531-6743
Email: jlssh@jeihouston.org
Home Page: <http://www.jeihouston.org>

借用校舎: Westchester Academy For International Studies
901 Yorkchester Dr, Houston, Texas 77079
Tel. 713-973-0659 (土曜日のみ)

開校年月日 1972年3月4日

運営母体 JEIH補習校運営委員会
Japanese Educational Institute of Houston

◆◆ ヒューストン日本語補習校とは ◆◆

本校は『ヒューストン日本商工会』が設立した非営利法人『JEIH補習校運営委員会』を運営母体とする、『私立』の補習授業校です。日本国内の『公立』小中学校のように義務教育を施す学校ではありませんので、先ずこの旨をご理解願います。

本校の運営経費は、授業料を主な原資としており、日本政府とヒューストン日本商工会の補助も仰ぎ運営が成立しています。

教育の対象者は日本語での授業内容を理解できる日本語能力を有した義務教育年齢の児童・生徒であり、日本国内の小中学校同様、文部科学省から無償配布される学習指導要領に準じた教科書を使った授業を行っています。また、小学校入学前（年長児）の幼児を対象とした幼稚部、国語・数学の選択教科履修を開設している高等部も併設し授業を行っています。

本校は日本政府の海外子女教育推進策に基づき、児童生徒を対象に**日本語による教育の機会を提供**し、**日本に帰国した場合に日本での学校教育や生活への容易な適応を促すこと**（いわゆる「ソフトランディング」）に加え、**グローバル人材の育成**を目的として、家庭教育との連携を図りながら教育推進を行っています。

教員は平日に仕事を持つ人も多いのですが、いずれの先生も子ども達の指導に限りない熱意を持っており、文部科学省派遣の校長と協働的・計画的に毎土曜日の教育活動にあたっていますので、学校での教育は安心して任せて頂きたいと思えます。

補習校は週に一度の授業ですから、国語と算数(数学)を中心とします。**毎週宿題が出ますが**、学校での指導をより効果的にするためには、各家庭における**宿題についてのご理解、ご協力が不可欠**です。また、学習上での学び方は本校で行いますが、生活上での躰は各家庭でしっかり行ってください。

最後になりましたが、学校運営全般につきまして、保護者の皆様方の具体的なご協力が極めて重要でありますこと、改めて申し上げますまでもありません。例えば、学校行事への積極的なご参加、校内の児童の安全・環境維持のためのパトロール、クラス委員・役員のお引き受け、等々、保護者のPTA活動が随時求められますが、これらは補習校を成り立たせるための保護者の義務としてご理解戴き協力をお願いします。つまり、授業料さえ納めれば後は学校任せでよいということではありません。

以上を保護者の方々へのメッセージとして申し上げます。本学校要覧の内容、及び校長との面接時の説明をご承諾の上、本校への転入、入学、進級をご決定下さい。

2025年4月1日

JEIH補習校運営委員会 委員長



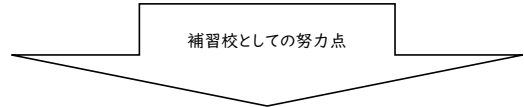
【教育目標】
「自ら」「共に」「粘り強く」
 ～個性豊かに、仲間と共に、自ら学び続ける子ども～

- 日本国憲法・教育基本法
- 学校教育法・学校教育法施行規則
- 学習指導要領(幼・小・中・高)
- 在外教育施設認定等に関する規則 等
- 補習校の存在価値
- 保護者の願い
- 補習校生の課題

【目指す補習校像】
 ○一人ひとりの子どもにとって心の居場所となる補習校
 ○仲間と共に学び合える補習校
 ○運営委員会、保護者、関係機関と連携して、教育活動を推進する補習校

【目指す子ども像】
 ○仲間と共に主体的に学び続ける子ども
 ○互いの良さを認め合い、助け合える子ども
 ○豊かな日本語力を身に付け、コミュニケーション能力を発揮できる子ども

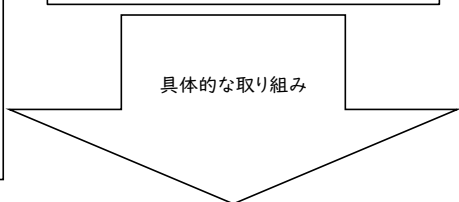
【目指す教師像】
 ○熱意を持ち実践する教師
 ○互いの良さを認め合い、学び合い、助け合える教師
 ○向上心を持ち、学び続ける教師



【学習指導】
 ○学習内容の精選と重点化
 ○家庭学習と連携した学習指導の充実
 ○「対話的活動」「言語活動」の充実
 ○補助教材、ICT機器の効果的活用
 ・児童生徒用PC ・eライブラリ
 ○個に応じた学習支援の充実
 ・サポート教員(幼、小1、小2)配置
 ・高校生ボランティア等の活用
 ○教科横断的な体験活動の充実
 ○ヒューストンならではの人材活用

【生活指導】
 ○日本の文化や習慣に留意した生活指導の充実
 ○一人ひとりの良さを認め、活かす学級・学年づくり
 ○非認知能力の育成を旨とした教育活動の推進
 ○教師間および保護者と連携した生活指導の充実

【教育環境整備・安全対策等】
 ○日本文化を取り入れた教育活動の充実
 ○ヒューストンならではの体験学習の充実
 ○保護者と連携した安全管理体制の整備
 ○危機管理および事故・怪我等対応マニュアルの作成と見直し
 ○補習校便り、学級便り等を活用した情報発信
 ○教育環境整備と見直し
 ○CDC感染防止対策に準じたガイドライン策定と見直し



【全学年】
 ■着任式、始業式、終業式、修了式、離任式
 ■入園・入学式、卒園・卒業式
 ■避難訓練(不審者・火災)
 ■運動会 ■硬筆展、毛筆展、年賀状展
 ■全校文集 ■個別懇談
 ■宇宙セミナー(セミナーへの参加は学年制限あり)
 ……………〈任意活動として〉……………
 ■文芸コンクールをはじめとする各種コンクール等への応募
 ■自学自習ノート
 ■ダラス補習校との親善ソフトボール大会

【小学部低学年】
 ■国語:言語含む(3)、算数(2)、合科(1)
 ■合科を活用した教科横断的活動
 ■学習発表会 ■異学年交流会
 ■親子虫歯教室(小2)
 ■ミニ漢検(小2)

【中・高等部】
 ■中学部…国語(2)、数学(2)、歴史(1)、理科(1)
 ■中学部漢字考査
 ■高等部…現代の国語/言語文化(2)、論理国語(2)、国語表現(2)、数学I(2)、数学II(2)、数学A・B(2)
 ※科目履修制にて実施
 ■定期考査(年2回) ■学級委員長会
 ■体験学習
 ・ヒューストン美術館見学(中1)
 ・東芝工場見学(中2)
 ・ヒューストンパレエ見学(中3)
 ・水ロケット発射実験(中)
 ・書道教室(中・高)
 ・ヒューストンパレエ、自然史博物館、ホロコーストミュージアムなどから毎年、一カ所を見学(高)

【幼稚部】
 ■あいさつ、整理整頓等の生活指導
 ■季節に応じた制作活動
 ■遊び(運動、公園、遠足など)
 ■音楽発表会
 ■絵本の読み聞かせ
 ■異学年交流会

【小学部中学年】
 ■国語:言語含む(3)、算数(2)、社会(1)
 ■体験学習
 ・ダイキン見学(小3)
 ・三菱フォークリフト見学(小4)
 ※三菱→カネカ→クラレの順で実施

【小学部高学年】
 ■国語:言語含む(3)、算数(2)、社会(1)
 ■体験学習
 ・ANA 航空教室(小5)
 ・茶道教室(小6)

【聴講生】(R6.4月より受け入れ開始)
 ・本校高等部修了生のうち、1年以内であり、引き続き本校で学ぶ目的が明確である者

【PTA活動】
 ■PTA役員会 ■クラス委員会 ■PTA総会
 ■学習参観・学級懇談会 ■PTA見守り活動
 ■保護者ボランティア

◆◆ 本校の運営組織・教職員組織 ◆◆

JEIH 補習校運営委員会(2025年4月現在)

| 役職名 | 氏 名 | 勤 務 先 |
|-------|--|--------------------------------------|
| 委員 長 | 永岡 学 | Sumitomo Corporation of Americas |
| 副委員 長 | 伊藤 洋平 | MUFG Bank,Ltd. |
| 副委員 長 | 渡部 岳人 | Mitsui&Co. (USA), Inc. |
| 副委員 長 | 千葉 聡 | Mitsubishi International Corporation |
| 運営委員 | 鵜飼 博哉 | JERA Americas Inc. |
| | 増村 信慶 | Toshiba International Corporation |
| | 加賀谷 崇之 | NIPPON STEEL NORTH AMERICA, INC. |
| | 岡田 憲昭 | Itochu International Inc. |
| 所 在 地 | Ashford Crossing II, 1880 S. Dairy Ashford, Suite 170 Houston, Texas 77077 | |

教職員(2025年4月現在)

学校長 皆川 宏志 (政府派遣)

教 頭 小澤 啓行 (政府派遣)

高等部担任 (2名)

中学部担任 (6名) 中高等部講師 (4名)

小学部担任 (21名) 小学部講師 (4名)
小学部サポート教員 (4名)

幼稚部担任 (3名) 幼稚部サポート教員 (2名)

登録教員 (8名)

事務員 (1名) 事務補佐 (3名) 会計 (1名) 救護 (1名)

計 60 名

◆◆ 保護者としての留意事項 ◆◆

<補習校入学における保護者の責務>

●見守り当番を含む、PTA 活動の従事 →詳細は該当ページをご確認下さい。

●学校生活における免責の同意書へのサイン(データベース内での手続き)

※校舎内での安全管理には十分注意しておりますが、本校は万が一事故が発生した際の傷害または損害に対する賠償責任を負わない事をご理解下さい。

<補習校活動全般>

●入学後、各家庭につき1つの補習校専用メールアドレスを付与します。(×××@par.jeihouston.org)

補習校活動の全てにおいてそのメールアドレスをご使用頂きます。

●生徒および保護者の情報は全てデータベースにて管理致します。

●校舎への立ち入り時には、安全上の理由より、保護者カードを必ず装着頂きます。

1. 駐車場の利用および交通安全について

危険防止と混乱回避のため天候の如何にかかわらず次のことを厳守してください。

1) 保護者の駐車場のご利用は、次ページの資料をご覧ください。

2) 学校付近では、時速20マイル以下での運転を励行してください。

3) 高等部生の自動車・オートバイ通学に関する注意事項については以下を遵守下さい。

※保護者の全責任に基づいて使用する旨の同意書を学校に提出してください。

※テキサス州の法律に従ってください。

5) 事故等のトラブルはあくまでも当事者同士の責任において解決してください。

学校は一切の責任を負いません。高校生の運転に関しても同様です。

Japanese Language Supplementary School of Houston

ヒューストン日本語補習校

2025年3月14日

保護者各位

ヒューストン日本語補習校運営委員長 永岡 学
ヒューストン日本語補習校長 岡林 健児

新年度4月からの、登下校時における補習校駐車場の利用について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年度も明日をもちまして無事に終えることとなります。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、校舎周辺の駐車場についてですが、児童生徒数増加のため、新年度からは以下の新ルールにてご利用いただきますよう、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。警察官や誘導員がいる場合は、その指示に従ってください。駐車場の事故防止にご協力をお願いいたします。

記

4/5 および 4/12 について

- 南&北駐車場ともにフリー利用、そのまま駐車可。(混雑時は、向かい側小学校駐車場利用可)
 - ・ 新教室の位置が分からないお子様は、お手数でも、該当教室まで保護者引率をお願いいたします。
 - ・ 4/12 は入園入学式があります。

4/19 以降について (裏面地図参照。)

- 南側駐車場 (幼、小1、小2AB組)
 - 南側から左折して入場願います。また、退場時には右折して南側へ出てください。
- 北側駐車場 (東側3列分のみ) (小2CD組、小3、小4)
 - 西側から右折して入場願います。また、退場時には左折して西側へ出てください。
- 東側駐車場 (小5以上)
 - 北側から右折して入場願います。また、退場時には左折して北側へ出てください。
- 登下校時の混雑緩和のために
 - 各学年の駐車場入場時間を遵守願います。(いちばん年下のお子様の駐車場を利用する)

| | 登校時 利用時間 | 下校時 利用時間 |
|---------|-----------------|-------------------|
| 幼稚園 | 南 8:50~9:00(注A) | 南 14:35~14:50(注C) |
| 小1年 | 南 8:40~8:50(注A) | 南 14:50~15:05(注C) |
| 小2年 AB組 | 南 8:30~8:40(注A) | 南 15:05~15:15(注C) |
| 小2年 CD組 | 北 8:45~8:55(注B) | 北 15:05~15:15(注C) |
| 小3・4年 | 北 8:30~8:45(注B) | 北 14:40~15:00(注C) |
| 小5・6年 | 東 8:30~8:40(注D) | 東 14:40~14:55(注E) |
| 中・高校生 | 東 8:45~8:55(注D) | 東 15:00~15:15(注E) |

(注A) 校舎南出入口付近までお子様を引率し、担当教員に引き渡し後、速やかに出庫ください。

(注B) 駐車場から校舎東出入口付近までお子様を引率し、その後は速やかに出庫ください。

(注C) いちばん年下のお子様の教室前まで迎えに行き、その後は速やかに出庫ください。

(注D) 校舎東側駐車場に停車してお子様を Drop Off し、その後は速やかに出庫ください。

(注E) 校舎東側駐車場に停車してお子様を Pick Up し、その後は速やかに出庫ください。

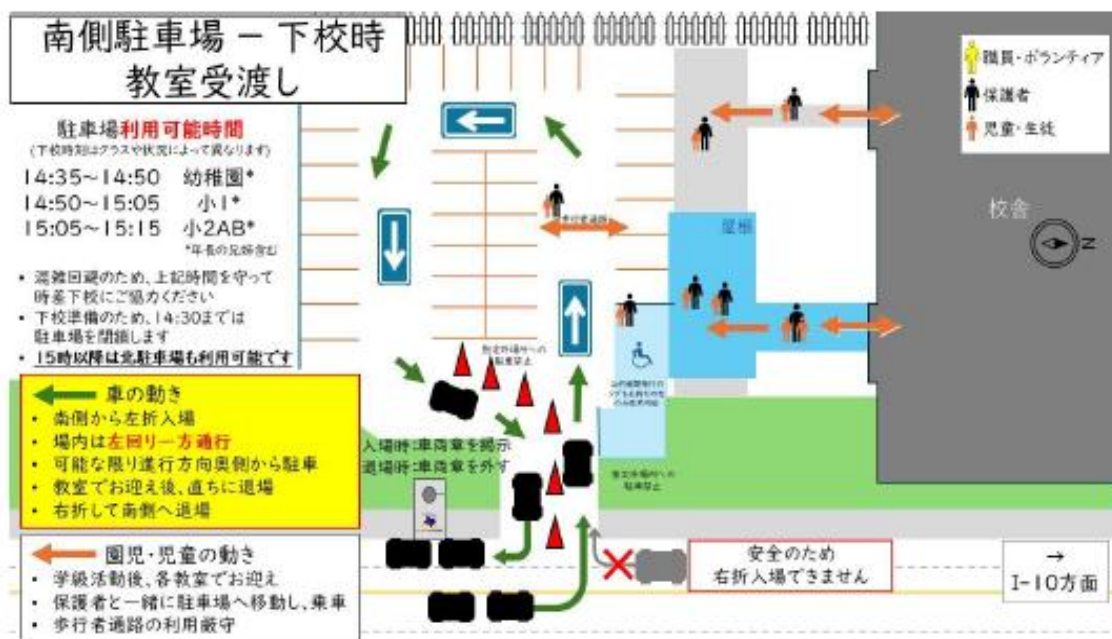
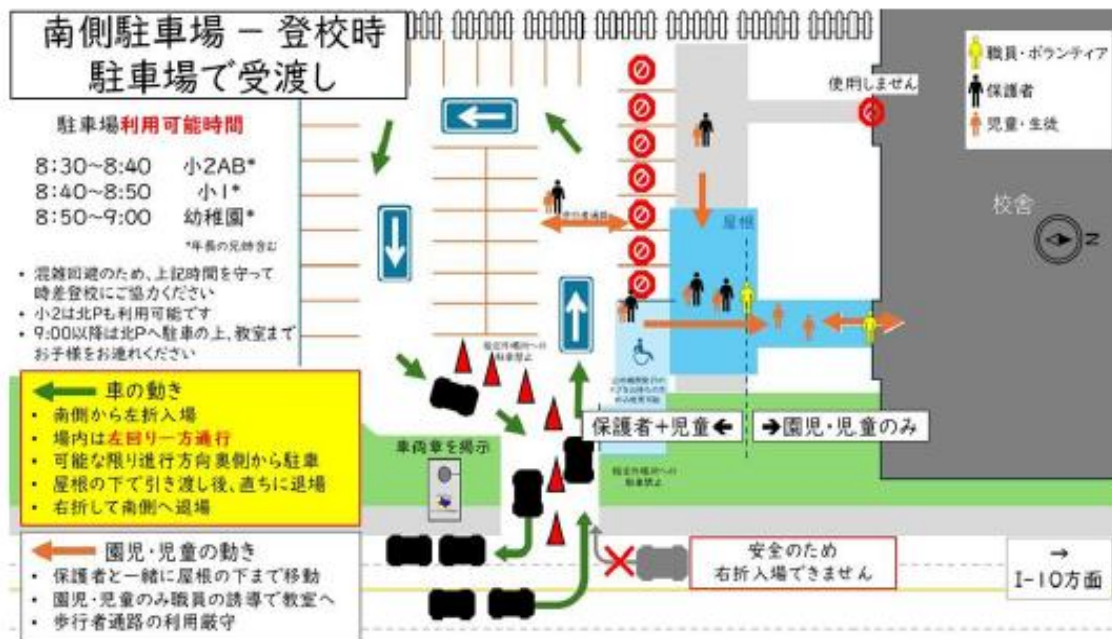
※ 車通学高校生、及び PTA 見守り当番、朝から来校滞在のご家庭は、北側駐車場をご利用ください。

※ 兄弟姉妹がいるご家庭の下校時迎えは、いちばん年下の教室前でお願いします。

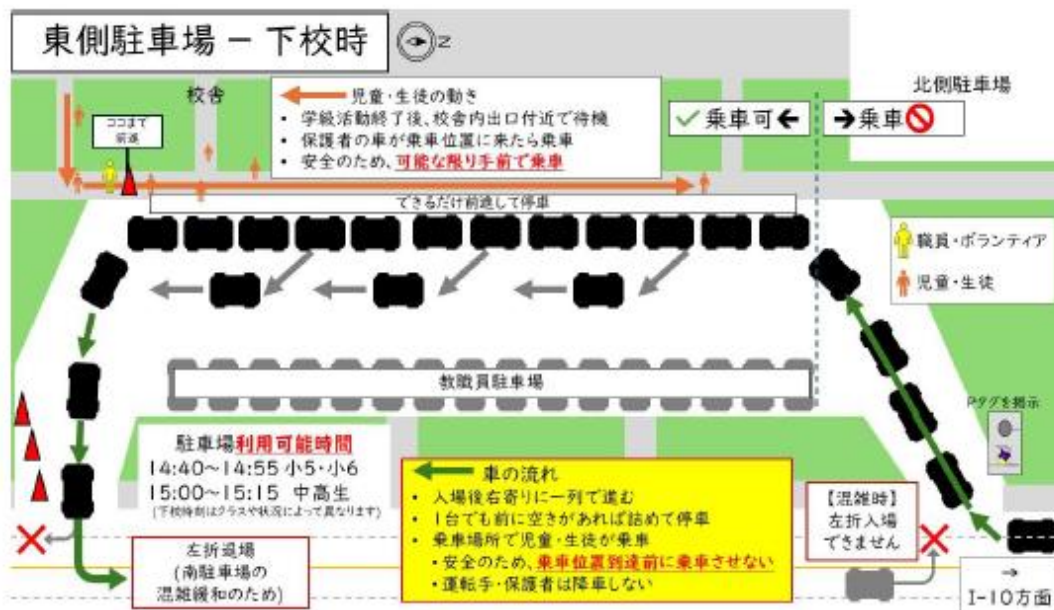
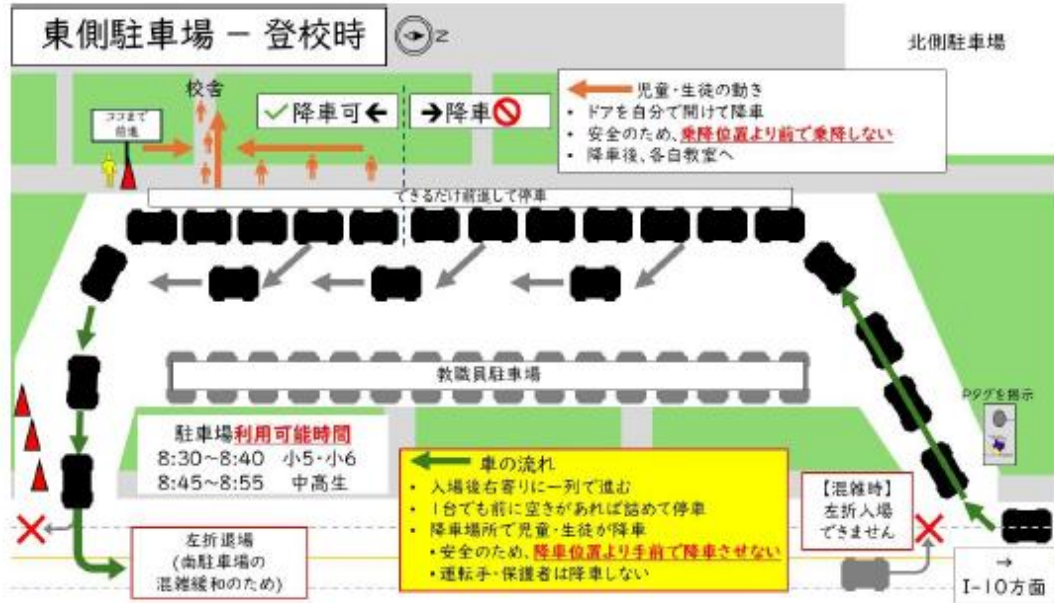
※ 放課後は教職員の会議があるため、遅くとも 15:15 までに下校をお願いします。

4/19からの 登下校方法









2. 校舎開錠時間と立ち入りについて

安全上の理由より、校舎の開錠時間と場所は以下のように制限しております。

時間： 8:25～9:10 （登校時）
14:25～15:10 （下校時）
場所： 校舎南側、2 箇所 および校舎東側、1 箇所

<登下校の時間帯以外に校舎内に入る場合の手順>

- ・南側入り口見守り当番に保護者カードを提示
- ・東側出入り口に設置しているブザーを押した後、担当見守り当番または職員に保護者カードを提示

※入校に必要なルールは補習校便りなど、最新のものをご確認下さい。

3. 送迎について

1) 送迎方法については学年によって異なります。

詳しくは7ページ下部に記載がありますので、注意してお読みください。

3) 保護者以外の第三者に送迎、早退時のピックアップ等を頼む場合は、事前に担任に連絡するか、登校時にその旨を記入したメモを担任に渡してください。

4. 欠席、遅刻、早退について

1) 欠席、遅刻、早退をする場合、保護者は専用フォームにてご連絡ください。
事務局への連絡は不要です。

園児児童生徒等の出欠確認は、大変に重要なことから、学級担任による確実な把握が必要です。安全上の理由からも、児童・生徒の1校時毎の出欠の確実な把握が欠かせないことをご理解ください。

令和7年度より、補習校の欠席・遅刻・早退の届け出をフォーム化致します。

お子様の学年に合わせたリンクをお使いいただき、フォームで欠席や遅刻、早退などの届け出をお願いいたします。メールなどで重ねてご連絡頂く必要はありません。

なお、フォーム内には通信欄があります。宿題の代理受取人など、フォームの内容に関する補足事項等を追記いただけるようになっていきます。担任・講師はそれらの内容を確認いたしますが、返信は致しませんのでご了承ください。

緊急を要することや、補習校側からの返信が必要な事柄については、今まで通りメールでのお問い合わせをお願いいたします。

- 幼稚部 : <https://forms.gle/GHXvYyuZRXw7X7Qt8>
- 小学部 : <https://forms.gle/w4cvowqtDxtho4W58>
- 中高等部 : <https://forms.gle/Qw8EPEgP1WRVJ3MP7>

フォームへのアクセスは、補習校保護者アカウント(xxxx@par.jeihouston.org)でお願いいたします。アクセス権がない、と表示される場合は、アカウントを切り替えてのアクセスをお願いいたします。
補習校アカウント以外のアクセス権リクエストにはお応え致しかねますので予めご了承ください。

欠席・遅刻・早退連絡用フォーム

| | | |
|---|---|---|
| 幼稚部 | 小学部 | 中高等部 |
|  |  |  |
| 補習校アカウントでアクセスできます | | |

- 2) 子どもが個人活動を理由に早退・遅刻する場合は、できるだけ授業中を避け、休み時間を利用し、必ず保護者か代理者により教室まで送迎してください。また、着替えは車中か洗面所で行い、校舎内の公共スペースでの更衣は避けてください。

5. 情報管理について

- 1) 生徒の情報の管理は、補習校データベースシステムにて行っています。このデータベースの情報は、各種お知らせの配信や緊急連絡および、各証書作成やクラス編成等にも使用しております。これらの情報に変更が生じた場合は、各家庭で更新を行って頂きます。特に以下の情報に変更が生じた場合は、速やかにデータベースの更新を行ってください。

※詳しくは、別途配布致します、データベースマニュアルをご覧ください。

- <主要情報> 保護者1& 保護者2 : 連絡先(メールアドレス・電話番号・住所 勤務先等)
生徒 : 在籍する現地学校名・学年 ※現地校在籍数の資料に反映されます
- <更新方法> 各家庭ごとのユーザー名・パスワードを用いて、データベースを更新する

ヒューストン補習校ホームページ(www.jeihouston.org)
→ 保護者ページ (パスワード nihongo2025)
→ 右上に補習校データベースのログイン箇所があります。
使用方法の記載もありますので、その手順に従ってください。

※パスワードをお持ちでない、もしくは失念された場合

ホームページの保護者ページ上の使用方法の手順に従い、ユーザー名を用いて、データベースに入り、パスワードの再設定を行ってください。(「パスワードを忘れた場合はここをクリック」をクリック)

再設定画面の URL は、補習校ドメインのメールアドレス xxx@par.jeihouston.org に送られます。

※ユーザー名をお持ちでない、もしくは失念された場合

補習校 HP の保護者のページ、各クラスの保護者メールアドレスの横に、ユーザー名も記載しております。そちらをご確認下さい。

ユーザー名とパスワードは各自にて保管ください。

6. そのほか

- 1) 毎週、『補習校だより “Bluebonnet” 』が、事務局より補習校専用メール宛てに配信されるとともに、HPに掲載されます。保護者の方々への連絡事項も掲載しておりますので、必ずご覧ください。また、担任からも、各クラスの学級通信が、補習校専用メール宛てに配信されますのでご確認ください。
- 2) 本校は土曜日のみ現地校の校舎の一部を借用して授業を行います。平日は現地校の生徒や先生が使用していますので、教室内や廊下にさまざまな掲示物、教具、私物がおかれています。それらには絶対手を触れないように注意して下さい。使用状況が悪ければ借用できなくなる恐れもありますので、**子ども達に「児童生徒の心得」をよく守り、校舎を大切に使うよう家庭でも指導**してください。
- 3) 「児童生徒の心得」が守れない児童生徒には現地校同様厳しく対処します。**何回かの警告でも直らない場合は、校長の判断で懲戒処分**とすることもあります。
- 4) 三水会館補習校オフィス開館時間は以下の通りです。
火曜—金曜 9時30分～5時 (12:00～13:00 は閉館。日・月は閉館)

上記時間帯、教育相談、欠席日の宿題を取りに来られることが可能です。

ただし、管理職(校長もしくは教頭)との面談の希望は、事前に面談のご予約を確認してからお越しください。学級担任との教育面談も同様です。

◆◆ 児童生徒の心得 ◆◆

1. 学校生活全般における注意

- 1) 挨拶を大切にし、ていねいで温かい言葉遣いに努める。
- 2) 服装は、場に応じた服装を心がけ、靴は、安全に動けるものを履いて登校する。
- 3) 授業に関係ない物・危険物・お菓子、ガム等を学校に持ってこない。
- 4) 校外に出る場合は、必ず学級担任の許可を得る。

2. 授業中の注意

学習規律を大切にし、私語、飲食、他人への迷惑行為はしない。

(*学習規律……学習者としてあるべき姿勢・態度を遵守し、自学・友愛・自律の心を大切にする。)

3. 校舎の使用上の注意

平日は現地校が使用している教室を土曜日だけ補習校が借りているため、下記の注意を守り、机や椅子をはじめ、学校の施設を大切に使う。
(使い方が悪いと校舎が借りれなくなることもある)

- 1) 決められた場所以外には行かない。
必要な時以外は、1階と2階を行き来せず、また、許可なく他の教室等に入出入りしない。
- 2) 階段・廊下で走る、遊ぶなど危険な行為はしない。
- 3) 校舎内で備品や掲示物を触らない。壊してしまった場合は、すぐに教員に連絡する。
また、壊れているものや落書きを見つけた場合も、すぐに教員に連絡する。
- 4) 机や椅子等を移動した場合は、必ず元の場所に戻す。
机や椅子などにいたずら書きや、傷をつけない。
- 5) ごみを床に捨てたり、校舎を汚さない。
- 6) トイレは学年によって決められた場所を使用し、きれいに使う。
- 7) 昼食は決められた時間内に、指定された場所で食べる。
- 8) 教室からカフェテリア等、校舎内の移動にあたっては、学級担任の引率に従う。
- 9) 昼食時にカフェテリアを使用した際、テーブルの上や床などの後始末は各自の責任とする。
- 10) 昼休みは担任からの指示に従って、決められたスペースで過ごす。
- 11) 校内の自動販売機は使用しない。
- 12) 登下校は、決められた校舎出入り口から出入りする。
- 13) 登校時、中学部以上の生徒は学級担任が来るまで教室前で待つ。幼稚部～小学部の児童は、学級担任が来るまで教室前で保護者と一緒に待ち、担任の指示に従って教室に入る。
- 14) 下校時、幼稚部～小学部児童は教室で保護者の迎えを待つ。中学部も校舎内にて待つ。

4. 中高等部生の注意

中高等、それぞれ学部独自の規則に従う。

◆◆ ヒューストン日本語補習校規定 ◆◆

入園、入学、転入

ヒューストン日本語補習校は、日本語による教育の機会を提供することを目的とし、日本の学校における国語、算数(数学)を中心とした主要教科を行う。

1. 幼稚部入園及び転入学

幼稚部入園及び転入学に際しては、面接・面談を行い、(必要に応じて体験入学を行うことにより)本園での活動に適応できる日本語力を判断し、入園及び転入学を認める。

2. 小学部・中学部入学及び転入学

小学部・中学部入学及び転入学に際しては、面接・面談を行い、(必要に応じて体験入学を行うことにより)日本語による学習能力を判断し、入学・転入学を認める。

3. 高等部入学及び転入学

高等部の入学及び転入学に際しては、面接・面談を行い、(必要に応じて体験入学を行うことにより)その学習能力を判断し、入学・転入学を認める。

※ 各クラスにおける児童生徒数が本校の定員に達した場合、定員に空きが発生するまでの期間は入園・入学・転入待ちとなることがある。

卒園・卒業・修了・進級

1. 留年

日本語力に同学年の生徒と著しい差があり進級が難しいと判断された場合、あるいは年間の出席日数が2/3以下である場合は、留年となることがある。

2. 繰り上げ進級

学齢より下の学年に在籍している児童生徒で、日本語力に著しい進歩が認められた場合は、繰り上げ進級考慮する。

3. 卒園・卒業・修了

各学年の課程の修了または卒業にあたり、校長は、3月に在籍する児童・生徒の成績を評価し、その年度の過程を修了したと認めた者に修了証または卒園・卒業証書・修了証書を授与する。

懲戒

1. 本校の児童、生徒としてふさわしくない行動をした者及びヒューストン日本語補習校児童生徒の心得に反した者で、学校の注意・指導にもかかわらず反省・改善の見られない場合、校長は本校の健全なる運営を保持するため懲戒処分をすることができる。
2. 懲戒処分は、訓告、謹慎、停学、及び退学とする。
3. 懲戒を受け退学した者の復学は許可しない。

◆◆ 教育課程 ◆◆

【小学部】 (令和7年度)

| 教科 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 国語 | 115(3) | 116(3) | 108(3) | 109(3) | 108(3) | 107(3) |
| | 306 | 315 | 280 | 280 | 245 | 245 |
| 算数 | 77(2) | 78(2) | 76(2) | 76(2) | 79(2) | 77(2) |
| | 136 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 |
| 社会 | | | 38(1) | 37(1) | 37(1) | 38(1) |
| | | | 105 | 105 | 90 | 90 |
| 合科 | 32(1) | 32(1) | | | | |
| | 102 | 105 | | | | |
| 行事 | 20 | 18 | 22 | 22 | 20 | 22 |
| 総授業時数 | 244(6) | 244(6) | 244(6) | 244(6) | 244(6) | 244(6) |
| 総授業時数 | 544 | 595 | 560 | 560 | 510 | 510 |

【中学部】

| 教科 | 1年 | 2年 | 3年 |
|-------|--------|--------|--------|
| 国語 | 73(2) | 74(2) | 74(2) |
| | 140 | 140 | 140 |
| 数学 | 74(2) | 74(2) | 74(2) |
| | 140 | 140 | 140 |
| 社会 | 37(1) | 39(1) | 37(1) |
| | 105 | 105 | 105 |
| 理科 | 39(1) | 39(1) | 39(1) |
| | 105 | 140 | 140 |
| 総授業時数 | 223(6) | 226(6) | 244(6) |
| 総授業時数 | 490 | 525 | 525 |

【高等部】

| 教科 | 全 |
|---------------|-------|
| 論理国語 | 84(2) |
| 現代の国語・言語文化 | 84(2) |
| 表現 | 84(2) |
| 数学Ⅰ | 84(2) |
| 数学Ⅱ | 84(2) |
| 数学AB | 84(2) |
| 原則として、教科選択履修制 | |

注1…上の表は年間授業時数の上限、()内は、週当たりの授業時数の上限を示し、学校行事等に運用される時数を含む。

注2…表内下段は、本校小・中学部開設教科についての日本の現行指導要領による年間授業時数を示す。

・小学部1・2年「合科」については日本の「生活科」の時数を参考に示しており、日本の「国語科」の時数には書写や図書が含まれる。

・本校中学部「社会(歴史)・理科(物理化学)」下段は、日本の「社会・理科」の時数を参考に示す。

注3…総授業時数の下段は、本校で開設する教科についての日本の総授業時数を示す。

◆◆令和7年度 校時・各学年時間割表◆◆

幼稚部—小学部4年生

<普通日課校時表>

<短縮日課校時表>

| | | |
|---------|-------------|-------------|
| (児童引受) | 8:50-8:55 | 8:50-8:55 |
| 学級活動 | 8:55-9:05 | 8:55--9:05 |
| 1校時 | 9:05-9:50 | 9:05 9:45 |
| 2校時 | 9:55-10:40 | 9:50-10:30 |
| 3校時 | 10:50-11:35 | 10:40-11:20 |
| 昼食 | 11:35-11:55 | 11:20-11:40 |
| 昼休み(予鈴) | 11:55-12:15 | 11:40-12:00 |
| 4校時 | 12:20-13:05 | 12:05-12:45 |
| 5校時 | 13:10-13:55 | 12:50-13:30 |
| 6校時 | 14:00-14:45 | 13:35-14:15 |
| 学級活動 | 14:45-14:50 | 14:15-14:20 |

時間割案 (各クラスで時間割を検討し、データで主幹に送信)

| | | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 昼食 | | | 5校時 | 6校時 |
|------|---|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|------|
| 幼稚園 | | 主活動 | 主活動 | 主活動 | | | | 主活動 | 帰りの会 |
| 学年・組 | | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 昼食 | 4校時 | 5校時 | 6校時 | |
| 1年 | A | 言語 | 算数 | 算数 | | 国語 | 国語 | 合科 | |
| | B | 国語 | 国語 | 言語 | | 算数 | 算数 | 合科 | |
| | C | 言語 | 国語 | 国語 | | 算数 | 算数 | 合科 | |
| | D | 言語 | 国語 | 国語 | | 算数 | 算数 | 合科 | |
| 2年 | A | 国語 | 国語 | 算数 | | 算数 | 言語 | 合科 | |
| | B | 言語 | 国語 | 国語 | | 算数 | 算数 | 合科 | |
| | C | 算数 | 算数 | 国語 | | 国語 | 言語 | 合科 | |
| | D | 言語 | 国語 | 国語 | | 算数 | 算数 | 合科 | |
| 3年 | A | 国語 | 国語 | 社会 | | 算数 | 算数 | 言語 | |
| | B | 言語 | 算数 | 算数 | | 社会 | 国語 | 国語 | |
| | C | 言語 | 社会 | 国語 | | 国語 | 算数 | 算数 | |
| | D | 社会 | 国語 | 国語 | | 言語 | 算数 | 算数 | |
| 4年 | A | 言語 | 国語 | 国語 | 算数 | 算数 | 社会 | | |
| | B | 算数 | 算数 | 社会 | 言語 | 国語 | 国語 | | |
| | C | 算数 | 算数 | 国語 | 国語 | 社会 | 言語 | | |

小学部5年生－高等部

＜普通日課校時表＞

＜短縮日課校時表＞

| (児童生徒引受) | 8:50-8:55 | 8:50-8:55 |
|---------------|-------------|-------------|
| 学級活動 | 8:55-9:05 | 8:55-9:05 |
| 1 校 時 | 9:05-9:50 | 9:05-9:45 |
| 2 校 時 | 9:55-10:40 | 9:50-10:30 |
| 3 校 時 | 10:50-11:35 | 10:40-11:20 |
| 4 校 時 | 11:40-12:25 | 11:25-12:05 |
| 昼 食 | 12:25-12:45 | 12:05-12:25 |
| 昼 休 み (予 鈴) | 12:45-13:05 | 12:25-12:45 |
| 5 校 時 | 13:10-13:55 | 12:50-13:30 |
| 6 校 時 | 14:00-14:45 | 13:35-14:15 |
| 学級活動 | 14:45-14:50 | 14:15-14:20 |

| 学年・組 | | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 4校時 | 昼食 | 5校時 | 6校時 |
|-------|---|------------|-----|------|-----|----|-----|------|
| 5年 | A | 国語 | 国語 | 社会 | 言語 | | 算数 | 算数 |
| | B | 言語 | 社会 | 国語 | 国語 | | 算数 | 算数 |
| | C | 算数 | 算数 | 言語 | 社会 | | 国語 | 国語 |
| 6年 | A | 算数 | 算数 | 社会 | 言語 | | 国語 | 国語 |
| | B | 国語 | 国語 | 言語 | 社会 | | 算数 | 算数 |
| 中1 | A | 理科 | 社会 | 数学 | 数学 | | 国語 | 国語 |
| | B | 社会 | 理科 | 国語 | 国語 | | 数学 | 数学 |
| 中2 | A | 国語 | 国語 | 社会 | 理科 | | 数学 | 数学 |
| | B | 数学 | 数学 | 国語 | 国語 | | 理科 | 社会 |
| 中3 | A | 国語 | 国語 | 数学 | 数学 | | 社会 | 理科 |
| | B | 数学 | 数学 | 理科 | 社会 | | 国語 | 国語 |
| 高等部国語 | | 現代の国語/言語文化 | | 国語表現 | | | | 論理国語 |
| 高等部数学 | | 数学Ⅱ | | 数学AB | | | 数学Ⅰ | |

◆◆ 使用教科書一覧 ◆◆

| ＜小学生用＞ | | | ＜中学生用＞ | | |
|--------|------------------------|----------|--------|----------------------------|---------|
| 教科 | 教科書名 | (発行所) | 教科 | 教科書名 | (発行所) |
| 国語 | 国語 | (光村図書) | 国語 | 国語 | (光村図書) |
| 書写 | 書写 | (光村図書) | 書写 | 中学書写 | (光村図書) |
| 社会 | 新しい社会 | (東京書籍) | 社会 | 新しい社会 歴史 | (東京書籍) |
| 地図 | 楽しく学ぶ 小学生の地図帳 | | | 公民 | (東京書籍) |
| | 3・4・5・6年 初訂版 | (帝国書院) | 地理 | 地理 | (帝国書院) |
| 算数 | 新しい算数 | (東京書籍) | 地図 | 中学校社会科地図 | (帝国書院) |
| 理科 | 新しい理科 | (東京書籍) | 数学 | 新しい数学 | (東京書籍) |
| 生活 | あたらしいせいかつ | (東京書籍) | 理科 | サイエンス | (啓林館) |
| 音楽 | 小学生の音楽 | (教育芸術社) | 音楽 | 中学生の音楽 | (教育芸術社) |
| 図画工作 | 図画工作 | (日本文教出版) | 音楽 | (器楽合奏)中学生の器楽 | (教育芸術社) |
| 家庭 | 小学校 わたしたちの家庭科 | | 美術 | 美術 1,2年生光村図書/3年生日本文教出版 | |
| | | (開隆堂) | 保健体育 | 新・中学保健体育 | (東京書籍) |
| 保健 | 新しい保健 | (東京書籍) | 技術家庭 | 新編 新しい技術・家庭 | |
| 道徳 | 道徳 | (光村図書) | | [技術分野、家庭分野] | (東京書籍) |
| 英語 | NEW HORIZON Elementary | (東京書籍) | 英語 | NEW HORIZON English Course | (東京書籍) |
| | | | 道徳 | 新しい道徳 | (東京書籍) |
| ＜高校生用＞ | | | | | |
| 教科 | 教科書名 | (発行所) | 教科 | 教科書名 | (発行所) |
| 国語 | 新編現代の国語・新編言語文化 | (東京書籍) | 数学 | 新編 数学Ⅰ | (東京書籍) |
| 国語 | 精選現代の国語 | (明治書院) | 数学 | 新編 数学Ⅱ | (東京書籍) |
| 国語 | 国語表現 | (大修館) | 数学 | 新編 数学A・B | (東京書籍) |

◆◆ 在籍者数 ◆◆ 参考 (2025年4月12日現在)

| 【全校】 | | 計 575名 (家庭数 391) | |
|-------------|--------|---------------------|--------|
| 【幼稚部】(3クラス) | 計 57名 | 【中学部】 | 計 103名 |
| 【小学部】 | 計 376名 | 1年生 (2クラス) | 計 36名 |
| 1年生 (4クラス) | 計 83名 | 2年生 (2クラス) | 計 38名 |
| 2年生 (4クラス) | 計 77名 | 3年生 (2クラス) | 計 29名 |
| 3年生 (4クラス) | 計 67名 | 【高等部】 | 計 39名 |
| 4年生 (3クラス) | 計 55名 | 1年生 | 計 14名 |
| 5年生 (3クラス) | 計 60名 | 2年生 | 計 18名 |
| 6年生 (2クラス) | 計 32名 | 3年生 | 計 7名 |

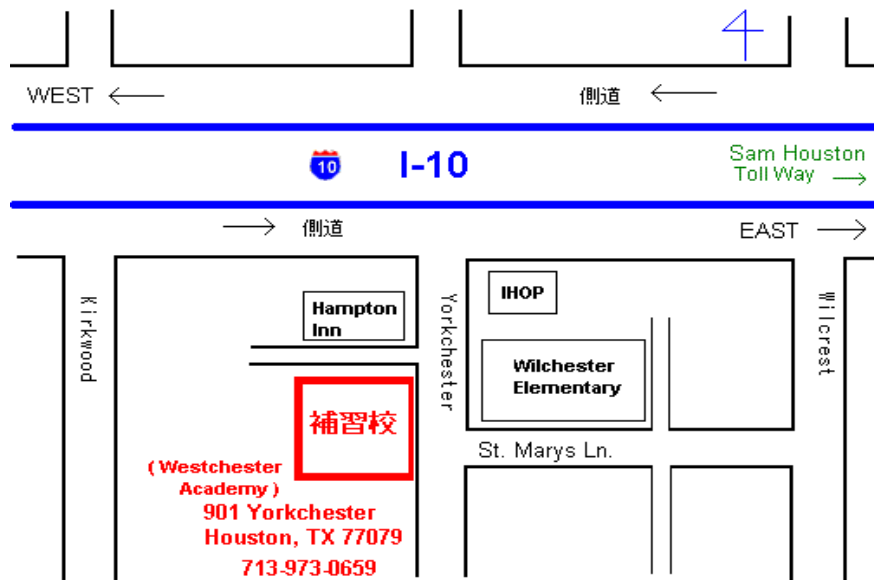
令和7年度

ヒューストン日本語補習校 年間行事予定表案 (保護者用)

2025.3.22現在

| 月 | 日 | 行 事 | 学習参観日・校内掲示物見学 | その他 1 |
|------------------------|----|--|---------------------------|----------------------------------|
| 3 | 29 | 新年度準備 | ハイライトは参観 | |
| 1 | 5 | 第1回登校日 | | |
| 2 | 12 | 始業式/入園入学式 | | |
| 3 | 19 | | 小2 中2 | |
| 4 | 26 | 避難訓練(火災)①(午前) PTA総会 | | |
| 5 | 3 | 幼稚園公費遊び | 小1 高 | |
| 6 | 10 | 学級懇談会(小学部1,2,3年中等部) 19:00-19:45(Google Meet) | 参観 小4(2校時)小6(4校時) | |
| 7 | 17 | 学級懇談会(幼、小学部4,5,6年)19:00-19:45(Google Meet) | 参観 小5(2校時) 中1(4校時) | |
| 8 | 24 | | 参観 小2(4校時) 中2A(2校時)B(3校時) | |
| 9 | 31 | 小2虫歯予防教室 | 参観 高(各授業) | 一時帰国等長期欠席者のみ夏休み振替付可 |
| 10 | 7 | 避難訓練(不審者)②(午後) | 参観 小3(3校時)小1(4校時) | |
| 11 | 14 | 夏休み振替付 | 中1 中3 | |
| 12 | 21 | | 参観 幼稚園(2校時) | |
| 夏休み(6/28,7/5,12,19,26) | | | | |
| 13 | 2 | | | |
| 8 | 9 | 個別面談日(オンライン) | | |
| 14 | 16 | 中高等部考査① | 幼 小3 | |
| 15 | 23 | 中高等部考査② | 小4 小5 | |
| 16 | 30 | 中高期末考査予備日 | 小2 小6 | R/ヒューストンV5グラス製ソフトボール大会(新・ヒューストン) |
| 17 | 6 | ジャパンフェスティバル開催時 旭縮平日日課(延長なし) 午後職員研修・運動会準備 青少年読書感想文締め切り | | ジャパンフェスティバル? |
| 18 | 13 | 体数学習 小4カネカ | 参観 中3(2校時) | |
| 19 | 20 | 体数学習 中2東芝工場 | 小1 中1 | |
| 20 | 27 | 午前中旭縮日課 前期終業式・後期始業式 | 幼 高 | |
| 21 | 4 | 後期開始 英語検定 | 小4 小5 | |
| 22 | 11 | 体数学習 小3ダイキン(未定) | 小6 中2 | |
| 23 | 18 | 体数学習 小6茶道教室 | 小3 中3 | |
| 24 | 25 | 漢字検定 | | |
| 25 | 1 | 第47回運動会 | | |
| 26 | 8 | 体数学習 中1美術館見学 | 幼 小2 | |
| 27 | 15 | 体数学習 中3パレエ、高等部(未定) | 小1 高 | |
| 28 | 22 | 幼稚園遠足 宇宙セミナー | | |
| | 29 | サンクスギビング休校 | | |
| 29 | 6 | 運営委員との面接 中高等部書道教室 | 小4 小5 | R8 入園入学説明会動画配信 (幼小1中1高) |
| 30 | 13 | 宇宙セミナー予備日 | 小6 中2 | 冬休み振替付 |
| 31 | 20 | 幼稚園音楽会 | 中1 中3 | |
| 冬休み(12/27, 1/3) | | | | |
| 32 | 10 | 高等部入学面接① | | |
| 33 | 17 | 入園面接試験 入園判定会議 高等部入学面接② 年賀状展 | 幼 | |
| 34 | 24 | 小学部入学面接試験 入学判定会議 高等部入学面接③ 年賀状展・硬筆展 | 小2 小5 高 | |
| 35 | 31 | 中高期末考査① 年賀状展・硬筆展 再面接(新幼稚園) | 小1 小4 | |
| 36 | 7 | 中高期末考査② 再面接(新小1)年賀状展・硬筆展 | 小6 中1 中2 | |
| 37 | 14 | 体数学習小5ANA航空教室 年賀状展・硬筆展 | 小3 中3 | |
| 38 | 21 | | | |
| 39 | 28 | 小1学習発表会 中1-3水 Rocket 発射実験 予備面接(新幼稚園) | | |
| 40 | 7 | 小2学習発表会 予備面接(新小1) | | ブルーボネット配付 |
| 41 | 14 | 卒業・卒業式、修了式 | | 通知表配付 |
| | 21 | (諸準備) | | |
| | 28 | (諸準備) | | |

◆◆ 補習校周概略辺図 ◆◆



◆◆ 事務局(三水会センター)概略地図 ◆◆

【Address】 ←

Ashford Crossing II ←

1880 S. Dairy Ashford Rd., Suite 170, Houston, TX 77077



JBAH office is located on the 1st floor of this 6-story building. ←

◆◆ 授業料・諸費と入園・入学金、及び納入について ◆◆

【 銀行自動引き落としのお支払いについて 】

自動引き落としの手続きは補習校が行います。また引き落としに伴う手数料も本校で負担いたします。保護者の方が、銀行で手続きして頂く必要はありません。

| | | 幼稚部 | 小・中学校 | 高校(1科目) | 高校(2科目) | 高校(3科目) |
|---------------------------------|---------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 月 額 合 計 | | US\$183.00 | US\$159.00 | US\$115.00 | US\$145.00 | US\$174.00 |
| 3 ヶ 月 分 合 計 | | US\$549.00 | US\$477.00 | US\$345.00 | US\$435.00 | US\$522.00 |
| 入学金 | 商工会会員子弟 | US\$200.00 | | | | |
| | 非会員子弟 | US\$300.00 | | | | |
| ※ 教材費は別途徴収いたします。4月、10月にお知らせします。 | | | | | | |

(1)引き落としについて

授業料の引き落としは、年4回(4月、8月、10月、1月)です。ヒューストン日本語補習校(JEIH)の名前で保護者様のご提出いただいた銀行口座から自動引き落としされます。

教材費に関しては、幼稚部・小学部は4月及び10月、中・高等部は4月に引き落としされます。授業料・教材費等の引き落とし明細額は、事前にEメールでお知らせ致します。

(2)授業料の引き落とし日は、引き落とし月の15日です。ただし、15日が土曜・日曜・祝日にあたる月は翌日の引き落としとなります。口座の残高が不足し、引き落としが出来なかった場合は\$2.50以上の手数料が追徴されます。

(3)休学または一時帰国等で授業を休んだ場合も、授業料は発生します。

(4)退学届の受理の提出をもって、次回の授業料の自動引き落としを停止します。退学届は、次回の引き落とし日2週間前までに提出してください。退学届けの提出遅れにより、授業料が引き落とされても返金は致しません。

(5)一旦引き落とされた授業料等は、途中転出等の在籍月数に関係なく返金はなしと致します。

(6)臨時休校になった場合等も、授業料の返金は致しません。

(7)引き落とし口座の変更があった場合は至急事務局に連絡し、引き落とし期日1週間前までに登録変更を行う様、お願い致します。

◆◆ 諸手続 ◆◆

入園・入学及び転入手続き

- * 入園・入学・転入資格はヒューストン日本語補習校規定に拠る。
- * 原則として本人と保護者同伴で学校長が面接を行う。(要面談予約)
- * 小学生以上の場合は在籍していた学校の「在学証明書」を提出する。
- * 入園・入学・転入にあたっては、学校要覧や面接時の説明等に承諾したものと、データベース内の「免責に関する同意書」にサインする。
- * 入園児、入学児童生徒には、説明会時に「入園・入学のしおり」等を配布する。

<教科書> ①小・中学生

日本から転校する場合は、海外子女教育振興財団より事前に受領し本人が持参する。
次年度以降は年度始めに補習校より無償で配布する。

②高校生

補習校が補助教材扱いで配布する。

<補助教材> ワークブック、テストペーパー類は学校が配布する。

退学手続き

* 退学を希望する者は、本校所定の「退学届」用紙を、事務局に提出する。 (諸手続き様式参照)

※退学届が、退学日の二か月前までに事務局に提出されれば、見守り当番表に名前は記載されない。それを過ぎると、見守り当番表に名前が載る可能性があり、その場合は本人が当番の代行を探す必要がある。詳しくは、学校要覧見守り当番の項目を参照。

- * 日本の学校または在外教育施設に転出する生徒には、希望すれば以下のものを発行する。
小中学部児童生徒は「在学証明書」「教科書給付証明書」
高等部転出生徒は「在学証明書」を発行する。

一時帰国手続き

* 児童・生徒が保護者と共に短期間日本に滞在する際、日程がわかり次第、欠席時と同様に、欠席となる日付を専用のグーグルフォームにて、報告する。(P8 参照)

その際、日本の学校へ体験入学を希望する者は、必要に応じ体験入学の依頼状を体験入学先学校長及び教育長宛に提出する。

休学手続き

- * やむを得ぬ事由により休学する場合は、緊急の場合を除き日程がわかり次第、本校所定の「休学届」用紙を担任まで提出する。 (諸手続き様式参照)
- * 休学期間中の授業料減免はない。

欠席・遅刻・早退

* 専用のグーグルフォームにて、報告する。(P8 参照)

高等部の受講科目変更手続き

- * 選択した科目は年間を通して受講するものとする。
- * やむを得ない事情で変更が必要な場合は、事前に担任等に相談する。
- * 変更の必要があると認めた場合は「履修科目変更届け」を担任に提出し、学校からの承諾を得る。

■PTA の活動について

本校 PTA は、幼稚部から高等部までの各クラスから選出された委員から成るクラス委員会と、クラス委員の中から選出された役員と校長から成る役員会で組織されています。

週 1 回、年間 40 日余りの補習校ですので、本校 PTA は独自の活動を行うのではなく、学校運営がスムーズに行われることに欠かせない支援及び協力がその活動の主体です。借用校舎の保全と児童生徒の安全確保と健全な成長のために、会員全員参加の当番制で行われている校内見守り当番と、補習校行事や学級活動のお手伝いが PTA 活動の大きな柱です。

PTA 会員には、クラス委員や役員としての活動は勿論、随時 PTA 活動への積極的な参加が望まれます。

■クラス委員の役割

<役割>

- * 会員間、特に保護者と教職員間の相互理解や協力を促す。
- * 委員会に出席し、クラス会員からの意見を提起したり、PTA からの連絡事項を保護者に伝える。
- * 補習校行事のボランティアのとりまとめ(運動会等)
- * 学級懇談会のとりまとめ(司会・記録)
- * 学級活動のボランティアのとりまとめ

■PTA 役員の役割

<役割>

- * PTA活動の総括
 - ・役員会、委員会、総会の招集と運営、記録、PTA だよりの発行
- * JEIH補習校運営委員会及び補習校との折衝
- * 見守り当番活動の総括(救護事務職員と協力)
- * 補習校行事における保護者ボランティアの調整
- * 「PTA 役員・クラス委員連絡先」の管理
- * 次年度のクラス委員・役員選出の総括

以上

第一条【名称】

本会はヒューストン日本語補習校PTAとする。

第二条【目的】

会員間、特に保護者と教職員間の相互理解や協力を促し、本校児童生徒に安全で安心な環境と充実した教育をサポートすることを目的とする。

第三条【会員】

全教職員、および補習校の全保護者をもって組織する。

第四条【委員・役員】

1. クラス委員および役員は PTA 会員である限り義務とする。
2. 選出方法は、公平でかつ有意義であるように努め、選出運用マニュアルに準じる。
3. 各クラスより代表者として2名のクラス委員(以下委員と呼ぶ)を選出する。
4. 委員の代表者として、新年度の幼稚部、小学部、中学部から5名を選出し校長と共に役員とする。
選出された役員は互選により、会長、副会長2名、書記2名を決める。
役員を選出したクラスは、新たに委員を補充する。
5. 委員・役員の任期は総会から新年度の総会までとする。選出は新年度の PTA 総会までに行う。
6. 欠員が生じた場合は、その選出母体より確定順位に従い補充し、児童生徒の退学日を引き継ぎ日とする。

第五条【総会・役員会・委員会】

1. PTA 総会は4月中に開催し、その他必要に応じて会長がこれを召集し、次の事項を処理する。承認に際しては、出席者の過半数の賛成を必要とする。
 - *役員名の報告
 - *会則改正の承認
 - *その他必要と認められた事項の承認
2. 役員会は役員によって構成され、本PTAの運営に関する事項の立案と調整を行う。
3. 委員会は委員によって構成され、本PTAに関する事項を協議、決定し、実施する。

第六条【会則の改正】

本校の委員会で、全委員の3分の2以上の賛成を得た上で総会にかける。

【追記】

昭和63年5月の追加、平成6年4月の改正、平成8年4月の改正・改定の後、平成10年1月に次の改定をする。

第四条(選出母体の中学部2名を中学部1名へ変更。会計役員・会計監査役員の廃止。書記1名を2名へ変更。選出方法の明記。)

第五条(予算・決算報告の廃止)、旧付則(本文への移項、会費徴収の廃止)

平成11年4月 第四条の改訂をする。(選出母体を小学部から4名、中学部1名へ変更。小1・2、小3・4、小5・6の各学年枠の抽選順位2番目の3人から1人を選出する。)

平成12年1月に本付則に改定する。

平成12年11月11日に付則 7)を追加する。

平成13年2月3日に本付則を改訂する。

平成15年1月11日に本付則2)を改訂する。

平成15年11月15日に本付則1) 中学部追記及び本付則4) 役員経験追記を改定する。

平成19年4月21日に本付則2)を追記する。平成26年4月26日に本付則1)を追記する。

平成19年4月21日に本付則2)を追記する。平成26年4月26日に本付則1)を追記する。

令和3年3月26日 第四条(選出母体を幼・小・中学部から5名選出することとする。)及び付則1)、4)を改正する。

令和3年4月24日 第四条(クラス委員立候補者も役員選任対象となること)及び付則1) クラス委員抽選対象者を追記。

令和4年2月24日に第四条2. クラス委員立候補にかかわらずを再び削除する。

令和4年4月30日に第二条、第四条改正し、付則を削除し、選出運用マニュアルを交付する。

令和6年4月23日に選出運用マニュアル及びPTA 見守り当番についてを改定する。

令和7年4月19日に選出運用マニュアルを改定する。

クラス委員および役員は PTA 会員である限り義務とする。この原則が学校運営の根幹に関わる旨、保護者各位の事前理解を求める。

クラス委員・役員の選出では、会則第四条に基づいて、役員を中心に、クラス委員会で話し合いのもとに調整を行う。最新の運用基準は以下の通りである。

I. クラス委員の選出について

会則第四条 3 項： 各クラスより代表者として2名のクラス委員（以下委員と呼ぶ）を選出する。

- 1) 抽選の対象となるのは 4 月の入学入園式、始業式の日時点で在籍している生徒全てとする（当該日付転入生を含む）。
- 2) 5 月末までの転出が決定し、既に補習校に退学届けが提出されている場合は、選任（抽選）の対象外とする。
- 3) 現職の教職員及び運営委員の家庭は、クラス委員には選出されない。
- 4) 選出方法は、立候補と全員順位確定方式による抽選とする。クラス委員、役員の経験などを家庭単位で考え、次のようにカテゴリー分けをして、エクセル表のランダム関数を使用したパソコンによる無作為抽選を行う。公開抽選とする。
 - カテゴリー1……未経験者全員
 - カテゴリー2……経験者（3年以上前にクラス委員を経験）
及び前年度抽選時以降の転入者（抽選後はカテゴリー1となる）
 - カテゴリー3……経験者（一昨年度クラス委員経験者もしくは3年前以前役員・運営委員経験者）
 - カテゴリー4……経験者（昨年度クラス委員もしくは一昨年度役員・運営委員）
 - カテゴリー5……経験者（昨年度役員・運営委員）
- 5) クラス委員の立候補が多数の場合は、先着順にて選出する。
- 6) 選出は全員を対象とするが、優先順位は、立候補者→カテゴリー1→＃2→＃3→＃4→＃5。
- 7) 転出をしてから1年以上経過し再転入した場合のカテゴリーは1となる。（1年未満の再転入の場合は、転出時のカテゴリーを継続する。）
- 8) エクセルのランダム関数を用いて、全学年一斉抽選し、高学年から順にクラス委員を選出する。兄弟姉妹で同時にクラス委員に選出された場合は、高学年のクラス委員を優先となり、低学年のクラス委員から外れ、次点が繰上げで選出とする。

- 9) やむをえない特殊事情がある場合は、個人交渉によるクラス委員の交代を認めるが、クラス委員選出通知から3日(72時間)以内に、交代者の氏名と連絡先を会長に報告すること。交代を快諾した交代者は、クラス委員立候補者に準じる。
- 10) 3月に入ってからのクラス委員の転出は、相方のクラス委員と相談の上、一人欠員のままにしてもよい。
※なお、2月以前の転出であっても、負担を考慮した上で相方のクラス委員が一人欠員のままでの運用について意向を示した場合はその限りではない。

II. 役員を選出について

会則第四条 4 項：クラス委員の代表者として、新年度の幼稚部、小学部、中学部から5名を選出し校長と共に役員とする。

選出された役員は互選により、会長、副会長2名、書記2名を決める。

役員を選出したクラスは、新たに委員を補充する。

- 1) 幼稚部、小学部からの役員は、同一学年から3名以上を選出しない。中学部から同時期に2名以上は選出しない。
- 2) 選出方法は、役員立候補、次に全員順位確定方式による抽選とし、エクセル表のランダム関数を使用したパソコンによる無作為抽選を行う。新クラス委員全員立ち合いで抽選する。
 カテゴリー1……選任された新クラス委員全員のうちカテゴリー3を除く
 カテゴリー3……そのうちのクラス委員立候補者
- 3) クラス委員の立候補が多数の場合は、先着順にて選出する。
- 4) 但し、クラス委員立候補者も、クラス委員立候補者が多数になる場合、役員が同学年より2名以上選出された場合や、役員転出時繰上げで、役員になる可能性は等しくある。
- 5) 次の場合は旧年度役員が事情を考慮し、選任の可否を判断する。
 * 就任から3か月以内に退学予定で、既に補習校に退学届けを提出している場合。
 * 役員経験者が再選された場合には、選出番号よりも「役員未経験者」を優先する。
 * その他の特殊事情がある場合は、個人交渉による役員交代を認めるが、
 役員選出通知から3日(72時間)以内に、交代者の氏名と連絡先を旧会長に報告すること。
- 6) 年度期間中にPTA役員の児童生徒が退学した場合、本人の承諾を得、かつ委員会の承認をもって、当年度に限り、引き続きその任務にあたることができる。

以上

<実施年月日>

2025年5月1日から実施とする。

1. はじめに

学年度末の先生方へのお礼や、卒業年度末の各クラスによる任意の活動が、特定の人(慣例的にクラス委員の方々)や保護者に、時間的もしくは金銭的負担を強いる事になる可能性がある。その為、年度末の任意の活動についての方向性を、以下ガイドラインとしてまとめる。

2. 過去の年度末活動例

- (1) 花束、メッセージカード、ギフトカードの贈答
- (2) 卒業アルバムの作成

3. 活動のガイドライン

- (1) あくまでも有志による任意の活動(参加は各個人の判断)であり、クラス委員が一義的に取り纏めるものではない。実施/未実施については、各クラスの保護者間で相談し決定する。(任意活動の取り纏めは、クラス委員の役割ではない。)
- (2) 取り纏め担当者に過度の負担となる内容は控える様、配慮する事。
(担当者並びに先生方への負担が大きい、卒業アルバムの作成等)
- (3) 金券、ギフトカード、および高額な金品の贈答は行わない。
- (4) 記念品贈答等に際しては、活動前に事前に先生方のご意向を確認することを推奨する。
(補習校側の意向により、受け取って頂けない場合もある為)

以上

<目的・意義>

見守り当番の主な目的は、児童生徒の安全と適切な学習環境の維持

- ① 危険なところへ行かない/行かせない
- ② 借用校舎内の備品や展示物に触れない
- ③ 教室移動時やトイレ使用時の安全と安心を提供する
- ④ 火災や不審者侵入などの緊急時、教職員が行う避難誘導を補助する

見守り当番は補習校に子供を通わせている保護者としてできる協力、補習校運営のために必要な保護者の務めとご理解ください。

<概要>

午前と午後、それぞれ担当の保護者によって編成され、校舎内の所定の位置において、上記の目的にそった任務にあたる。

<見守り当番場所・時間>

校舎内（見守り当番マニュアル内、配置図参照）

見守り当番時間

午前の部： 8時55分～12時35分

午後の部： 12時10分～14時50分（短縮授業の場合は11時50～14時20分）

<当番表の編成方法>

補習校のデータベースを基に「見守り当番表」を作成する。

- ・クラス内の割り当て順位は、基本的に50音順である。学年ごとの順番は、幼稚部・小1・小2・小3・小4・小5・小6・中1・中2・中3・高等部の順番とする。年度の切り替えに関係なく、高等部まで一巡したら、再び幼稚部から割り当てる。
- ・当番予定の学年が学校行事等と重なることが予想される場合は、学年ごとの順番を入れ替える、またはその当番班を前後に入れ替える等の措置をとることがある。（兄弟児までは考慮しない）
- ・見守り当番表は、見守り当番に割り当てられる原則1ヵ月前までに作成し、全家庭に配布される。当番に当たっているクラスには後日サインアップフォームが送られてくるので、当番1週間前までに回答する。また、新たな転入があっても、すでに決定済みの当番表は変更しない。

<見守り当番の交代・代行>

見守り当番に割り当てられた日に都合が悪い場合やリモート授業への変更で参加ができない場合は、各自が責任をもって代替りの当番を確保し、交代をサインアップフォームへ記入送信する。

- ・当番当日の急な体調不良・事故などでどうしても交代者が確保できない場合、また交通による遅刻等は補習校へ連絡する。連絡ありの欠席の場合、次回の当番に再割り当てされる。連絡なく欠席した場合、次回の当番再割り当てに加え、今年度中にもう一度当番に割り当てされる。
- ・交代・代行した場合は、当番表に反映されないのので、サインアップフォームに基づき、交代者は責任をもって当番にあたること。

- ・退学届が、退学日の二か月前までに、事務局に提出されれば、見守り当番表に名前は記載されない。それを過ぎると、見守り当番表に名前が載る可能性があり、その場合は本人が当番の代行を探す必要がある。
- ・転出者の代行になった家庭は次回の当番は免除される。

<一時帰国・休学中について>

一時帰国または休学の期間中に当番に割り当てられた場合でも、原則として見守り当番は免除されないため、その期間に当番に当たる場合は交代者を確保する。

<見守り当番の免除>

教職員、**運営委員**、PTA 役員の家庭は在任期間の当番を免除する。

<見守り当番マニュアル>

見守り当番マニュアルは、補習校ホームページの保護者ページで閲覧できる。

<実施年月日>

2024年5月1日から実施とする。

◆◆ 沿革概要 ◆◆

昭和 46 年度 (1971-72)

- 2月 1日 ヒューストン日本語教育振興会発足。
- 3月 4日 第1回授業開始。名称を「ヒューストン日本語補習教室」とする。幼稚園部、小学部、中学部までとし、6学級を設置。児童数 50 名、教員数 4 名。所在地を South Main Baptist Church 校舎とする。

昭和 48 年度 (1973-74)

- 1月 校舎を Tallowood Baptist Church へ移転。

昭和 49 年度 (1974-75)

- 10月 小学部 3 学級を増設。教員数9名となる。
- 3月 幼稚園部を廃止。

昭和 50 年度 (1975-76)

- 9月 中学部 2 年、3 年の複式学級を解消し、単級とする。

昭和 51 年度 (1976-77)

- 5月 2 学級を増設。(計 11 学級)
- 1月 授業時間を延長し、午前4時間制となる。

昭和 53 年度 (1978-79)

- 4月 算数、数学科を追加し、更に 2 学級を増設する。(計 13 学級)
- 9月 児童生徒数 200 名となる。
- 1月 ヒューストン日本商工会三水会館に図書室開設される。

昭和 54 年度 (1979-80)

- 4月 初代政府派遣教員、石川昭治校長着任。

昭和 55 年度 (1980-81)

- 11月 小学部 2 学級を増設。(計 15 学級)

昭和 56 年度 (1981-82)

- 10月 小学部5年、6年と中学部に社会科と理科を新設。

昭和 57 年度 (1982-83)

- 4月 3日 昭和 57 年度第 11 回入学式・始業式 (Tallowood Church)
児童生徒数 331 名、小学部 12 学級、中学部 3 学級 (計 15 学級)
- 4月 9日 第 2 代政府派遣教員、石塚喜法校長着任。補習校 10 周年記念誌発行。
- 5月 11日 借用校舎の事情により社会科と理科を中止。小学 6 年と中学部の社会科のみ三水会館にて再開
- 10月 10日 補習校教育振興会会長に松井慎吉氏就任。
- 10月 30日 日本語補習校第 8 回大運動会 (Bear Creek Park)
- 11月 29日 文部省初等中等教育局柿沼利昭調査官、通信教育指導のため来校。随行の文部省学術国際局ユネスコ国際部庶務課野田清係長による講演。
- 3月 26日 昭和 57 年度第 11 回卒業式 (Tallowood Church)
卒業生—小学部 31 名、中学部 11 名 計 42 名

昭和 58 年度 (1983-84)

- 4月 9日 昭和 58 年度第 12 回入学式・始業式 (Tallowood Church)
児童生徒数 351 名 (新入児 71 名) 小学部 13 学級、中学部 3 学級 (計 16 学級)
- 7月16日 神戸製鋼所よりコピーマシン1台寄贈。
- 8月20日 Holy Spirit Episcopal Church へ分校開設。
- 10月15日 日本語補習校第 9 回大運動会 (Holy Spirit Church)
- 10月22日 文部省派遣海外長期研修団 (各国立大学付属小中学校教諭 31 名) 来校。補習校教育委員長に絹巻康史氏就任。
- 12月 3日 東芝株式会社よりテレビ・ビデオ一式寄贈。
- 3月24日 第 12 回卒業式 (Tallowood Church) 卒業生—小学部 32 名、中学部 14 名 計 46 名
絹巻教育委員長帰朝に伴い、後任に青木純一氏就任。

昭和 59 年度 (1984-85)

- 4月 7日 昭和 59 年度第 13 回入学式・始業式 (T.H. Rogers 校)
児童生徒数 356 名 (新入児 48 名) 小学部 14 学級、中学部 3 学級 (計 17 学級)
- 10月 1日 補習校教育委員長に大高雅次郎氏就任。
- 11月 4日 日本語補習校第 10 回大運動会 (Rogers 校)
- 11月10日 アメリカ人高校生対象「日本語コース」開設。(ヒューストン ISD のみ 26 名 1 学級)
- 3月 9日 第 13 回卒業式 (Rogers 校) 卒業生—小学部 35 名、中学部 19 名 計 54 名
- 3月23日 昭和 59 度終業日

昭和 60 年度 (1985-86)

- 4月 6日 昭和 60 年度第 1 学期始業日。補習校高等部 2 学級新設。(生徒数 37 名)
- 4月 7日 KDD よりテレビ・ビデオ一式寄贈。
- 4月10日 第 3 代政府派遣教員、東城邦生校長着任。
- 4月13日 昭和 60 年第 14 回入学式・始業式 (Rogers 校)
児童生徒数 392 名(新入児 64 名) 小学部 15、中学部 4、高等部 2 (計 21 学級)
- 6月 8日 借用校舎改修のため、Jewel Askew 小学校へ臨時移転。(～8/24 迄)
- 10月12日 日本語補習校第11回大運動会 (Rogers 校)
- 12月21日 借用校舎工事のため、Jewel Askew 小学校を再度借用。(2 週間)
- 3月15日 昭和 60 年度第 14 回卒業式 (Rogers 校)
- 3月25日 Westchester Education Center (以下 WEC) へ校舎移転。

昭和 61 年度 (1986-87)

- 4月 5日 昭和 61 年度第 15 回入学式・始業式 (WEC) 児童生徒数 426 名 (新入児 61 名)
小学部 16 学級、中学部 5 学級、高等部 3 学級 (計 24 学級)
- 4月10日 日本興業銀行よりエレクトーン1台寄贈。
- 5月15日 補習校事務局を三水会館より WEC 内へ移転。
- 5月25日 大高教育委員長帰朝に伴い、後任に野口章二氏就任。
- 10月 1日 野口教育委員長より阪田六郎新教育委員長に交代。
- 10月 8日 日本語補習校第 12 回大運動会 (WEC)
- 20～22日 通信教育指導班(文部省沼口邦明氏、海外子女教育振興財団西田氏) 来校。
- 3月21日 昭和 61 年度第 15 回卒業式 (WEC)。卒業生—小学部 33 名、中学部 13 名、高等部 4 名
計 50 名

昭和 62 年度 (1987-88)

- 4月 4日 昭和 62 年度第 16 回入学式・始業式 (WEC) 児童生徒数 382 名 (新入児 51 名)
小学部 13 学級、中学部 5 学級、高等部 3 学級 (計 21 学級)
- 4月 25日 本年度より警備強化のため警察官 1 名を雇う。
- 6月 13日 日本人初宇宙飛行士毛利衛氏、向井千秋女史、土井隆雄氏による講演会開催。
- 10月 27日 米国新日製鐵社よりファクシミリ機 1 台寄贈。
- 10月 31日 日本語補習校第 13 回大運動会 (WEC)
- 12月 1日 阪田教育委員長の帰朝に伴い、後任に大橋文夫氏就任。
- 12月 5日 WEC Main Office に クリスマスツリーを寄贈する。
- 1月 23日 小学・中学部国語学力テスト実施。
- 2月 27日 松本利松テキサス大学助教授による「第 1 次南極観測体験談」講演会開催。
- 3月 12日 第 16 回卒業式 (WEC) 卒業生—小学部 28 名、中学部 14 名、高等部 2 名 計 44 名
ハスラー満華、アーサー洋子両女史よりテレビ・ビデオ一式とシュルター 1 台の寄贈。
- 3月 26日 昭和 62 年度第 3 学期終業日。

昭和 63 年度 (1988-89)

- 4月 9日 昭和 63 年度第 1 学期始業日。
- 4月 16日 第 4 代政府派遣教員、小林繁治校長着任。
昭和 63 年度第 17 回入学式・始業式 (WEC) 児童生徒数 405 名 (新入児 58 名)
小学部 13 学級、中学部 6 学級、高等部 3 学級 (計 22 学級)
- 4月 20日 大橋教育委員長の帰朝に伴い、後任に勝野康友氏就任。
- 9月 21日 日本鋼管より石油リグ模型 2 基寄贈。
- 10月 15日 日本語補習校第 14 回大運動会 (WEC)
- 2月 25日 ヒューストン市長キャシー・ウットマイヤー氏本校見学のため来校。
- 3月 25日 第 17 回卒業式 卒業生—小学部 38 名、中学部 22 名、高等部 9 名 計 69 名
Japan Machine Tools 社より卒業証書用盆の寄贈。

平成元年度 (1989-90)

- 4月 8日 平成元年度第 18 回入学式・始業式 (WEC) 児童生徒数 298 名 (新入児 46 名)
小学部 14 学級、中学部 6 学級、高等部 3 学級 (計 23 学級)
- 5月 10日 簡易ソファベッドを川崎重工業社より寄贈。
- 7月 25日 住友商事社より英文コンピューター、タイプライター、事務机・椅子セット寄贈。
- 10月 7日 手漉和紙実演会。山梨県中富町より 6 名来校。
- 10月 14日 日本総合紹介週間に「第 1 回外国人による日本語スピーチコンテスト」開催。(WEC)
- 11月 14日 日本語補習校第 15 回大運動会 (WEC)
- 2月 3日 松本利松テキサス大学助教授による講演会「地震予知について」(商工会婦人部主催)
- 3月 17日 第 18 回卒業式 (WEC) 卒業生—小学部 25 名、中学部 24 名、高等部 7 名 計 56 名

平成 2 年度 (1990-91)

- 4月 7日 平成 2 年度第 1 学期始業日
- 4月 14日 平成 2 年度第 18 回入学式 (WEC)
児童生徒数 392 名 (新入児 44 名)、小学部 14 学級 - 260 名、中学部 6 学級 - 84 名、高等部 5 学級 - 48 名、計 25 学級
- 6月 2日 日本人宇宙飛行士講演会 (毛利衛、向井千秋、土井隆雄氏)
- 8月 18日 海部総理大臣夫人より辞書、ビデオテープ、ビデオデッキ、輪投げ道具の寄贈。

- 10月 1日 勝野教育委員長より村沢正浩氏に交代。
- 10月13日 日本語補習校第16回大運動会 (WEC)
- 11月17日 日本語補習校第1回オープンハウス開催。(現地校校長、ESL担当教師対象)
- 11月23日 ヒューストン・ダラス両日本商工会主催第1回補習校ソフトボール対抗戦実施。(於、ダラス)
- 2月 9日 テキサスA&M大学及び郡山分校学校説明会。(WEC)
- 3月 9日 第18回卒業式 (WEC) 卒業生－小学部 25名、中学部 17名、高等部 7名 計 59名
- 3月21日 米国新日製鐵社よりファクシミリ機器寄贈。

平成3年度 (1991-92)

- 4月 7日 平成3年度第1学期始業日。
- 4月14日 第5代政府派遣教員、寺本修和校長着任。
第20回入学式 (WEC) 児童生徒数 392名(新入児 47名)、小学部 14学級 - 243名、中学部 6学級 - 88名、高等部 3学級 - 50名、計 23学級
- 8月24日 教育ガイドブック「ヒューストン教育事情」発行。
- 10月23日 埼玉県中学・高等学校教員研修のため来校。補習校校長による講演会開催。
- 11月 2日 日本語補習校第17回大運動会 (WEC)
- 11月16日 第2回日本語補習校オープンハウス開催。
- 11月28日 ヒューストン・ダラス両日本商工会主催第2回補習校ソフトボール対抗戦実施。
- 3月13日 東芝社よりカラーテレビ1台寄贈。
- 3月21日 第20回卒業式 (WEC) 卒業生－小学部 30名、中学部 25名、高等部 4名 計 59名

平成4年度 (1992-93)

- 4月 4日 第21回入学式・始業式 (WEC) 児童生徒数 394名 (新入児 38名) 計 22学級
小学部 13学級 - 246名、中学部 6学級 - 92名、高等部 3学級 - 56名
- 9月26日 第3回日本語補習校オープンハウス開催。
- 10月 1日 村沢教育委員長の帰朝に伴い、後任に樋野隆弘氏就任。
- 10月31日 日本人初宇宙飛行士毛利衛博士による講演会開催。(WEC)
- 11月 7日 日本語補習校第18回大運動会 (WEC)
- 11月28日 ヒューストン・ダラス両商工会主催第3回補習校ソフトボール対抗戦実施 (於ダラス)
- 1月 9日 米国新日本製鐵社よりファクシミリ機等の寄贈。毛利衛博士より著書「毛利衛、ふわっと宇宙へ」他二冊寄贈。
- 2月13日 現地校メドウウッド小学校の児童と保護者による学校見学。
- 3月20日 第21回卒業式 (WEC) 卒業生－小学部 26名、中学部 14名、高等部 3名、計 43名

平成5年度 (1993-94)

- 4月 3日 第22回入学式・始業式 (WEC)児童生徒数 357名 (新入児 38名) 計 21学級
小学部 12学級 - 224名、中学部 6学級 - 79名、高等部 3学級 - 54名
- 7月 3日 ボランティアによる「合唱クラブ」始まる。
- 9月25日 第4回日本語補習校オープンハウス開催。
- 10月 樋野教育委員長の帰朝に伴い、高瀬氏就任。
- 11月 6日 日本語補習校第19回大運動会 (WEC)
- 11月26日 ヒューストン・ダラス両日本商工会主催第4回補習校ソフトボール対抗戦実施。
(於 ヒューストン)
- 2月 新日鐵社より 2千ドルの寄贈をいただく。
- 2月26日 現地校コルター小学校1～3年生による学校訪問。
- 3月12日 第22回卒業式 (WEC)卒業生－小学部 33名、中学部 23名、高等部 8名 計 65名

平成6年度 (1994-95)

- 4月 2日 平成6年度始業日
4月 9日 第6代政府派遣教員、尾池良一校長着任。
第23回入学式 児童生徒数 338名(新入児 43名、中学1年 30名、高等部1年 20名)
小学部 12学級 - 212名、中学部 6学級 - 72名、高等部 3学級 - 54名、計 21学級
6月25日 全校生徒による「向井千秋さん、宇宙への飛翔を祈っての集い」開催。
7月 NKK America 社より2千ドルの寄贈をいただく。
高瀬教育委員長の帰朝に伴い、城戸一衛氏就任。
7月 9日 田中次郎氏(Japex 社)による特別講演「海外帰国子女としての体験を生かして」開催。
8月19日 新日鐵社より2千ドルの寄贈をいただく。
9月 3日 高等部2年有元レミさんによる校章原案デザイン決定・作成。校章入りTシャツ作製。
9月11日 ヒューストン・ダラス両日本商工会主催第5回補習校ソフトボール対抗戦実施。(於 ダラス)
9月17日 ヒューストン日本語補習校集いの歌「今、ぼくたちは」に決定。
10月 1日 城戸一衛教育委員長より吉野俊郎新教育委員長へ交代。
10月15日 日本語補習校第20回記念大運動会開催。
11月12日 高校生対象の若田光一氏(NASDA ASTRONAUT)講演会「高校時代の夢-宇宙への道」開催。文部省海外子女教育専門官上月正博氏来校。
1月14日 東芝社よりファクシミリ機器一台寄贈いただく。
3月 4日 宇宙飛行士向井千秋氏来校、講演会開催。
4月18日 第23回卒業式・終業式 卒業生-小学部 27名 中学部 13名 高等部 18名 計 58名

平成7年度 (1995-96)

- 4月 1日 第23回入学式・始業式(WEC)(新入児 42名、中学1年 25名、高等部1年 11名)
児童生徒数 310名 小学部 12学級 - 215名、中学部 6学級 - 69名、高等部 3学級 - 26名
テキサス会より3千ドル寄贈をいただく。
4月 8日 Nippon Steel USA 社の鈴木様より百科辞典 36巻寄贈いただく。
4月22日 Tomball High School、McCullough High School の日本語クラス受講学生来校。
6月13日 小学部3年社会科体験学習のため、日本国総領事館、スイス総領事館等を見学。
9月 3日 ヒューストン・ダラス両日本商工会主催第6回補習校ソフトボール対抗戦実施。(於 ヒューストン)
9月16日 国立宮崎大学教育学部篠原久枝助教授による中学生対象「進路講演」を開催。国際教育交流センターより園一彦所長来校。
10月 7日 吉野委員長より菊池忠明新教育委員長へ交代。
10月14日 日本語補習校第21回大運動会開催。
11月18日 第5回日本語補習校オープンハウス開催。小学3年社会科体験学習のため「東芝工場」を見学。
12月 2日 Nippon Steel USA 社より2千ドルの寄贈をいただく。
12月16日 住友銀行社より大國語辞典の寄贈をいただく。
12月18日 NKK 社より1千ドルの寄贈をいただく。
1月16日 小学部6年生対象の若田光一宇宙飛行士によるスペースシャトルからの「宇宙授業」に参加 (於 ナサ・ジョンソン宇宙スペースセンター)
3月23日 第24回卒業式・終業式 卒業生-小学部 29名、中学部 16名 計45名

平成8年度 (1996-97)

- 4月 6日 第25回入学式・始業式 (新入児 35名、中学1年 28名、高等部1年 11名)
児童生徒数 314名 小学部 12学級 - 209名、中学部 6学級 - 75名、高等部 3学級 - 30名
5月11日 ウェストチェスター校舎改修工事の為、ウィルチェスター小学校の教室借用。
5月18日 ウェストチェスター校舎改修工事の為、ヒューストン・コミュニティー・カレッジの教室借用
6月26日 小学部3年社会科体験学習のため「日本国総領事館」を見学。

- 8月17日 菊池忠明教育委員長の帰朝に伴い、後任に山田秀成氏就任。
- 9月 1日 ヒューストン・ダラス両商工会主催第7回補習校ソフトボール対抗戦実施(於ダラス)
- 10月12日 山田秀成教育委員長より木村和俊氏に交代。
- 10月18日 創立25周年記念第22回大運動会開催。
- 11月 9日 ヒューストン日本語補習校幼稚園部入園式(新入園児14名)。幼稚園「星組集いの歌」制作
- 12月 2日 宮腰悦子氏(ニューヨーク在住)による人形劇とパネルシアター開催
- 2月 6日 ヒューストン日本商工会支援のもとに本校創立25周年記念感謝の集いを本田総領事公邸にて開催。スプリング・ブランチ ISD より25周年記念銀のプレートの寄贈。
- 2月15日 新幼稚園・新1年生入学説明会実施。
- 2月22日 土井隆雄宇宙飛行士による講演会開催(WEC)。
- 3月 1日 小学部3年社会科体験学習のため「三菱キャタピラ・フォークリフト工場」を見学。
- 3月15日 第25回卒園・卒業式 卒業生—幼稚園部14名 小学部18名 中学部23名 計55名
ヒューストン日本語補習校創立25周年記念として、東芝社よりビデオプロジェクター、日商岩井社より幼稚園積み木セット、三菱商事社よりオーバーヘッドプロジェクターとスライドプロジェクター及びヒューストン日本商工会45社よりエレクトーンその他の寄贈を受ける。
- 3月22日 平成8年度第3学期終業日。平成8年度社会科副読本完成。

平成9年度(1997-98)

- 4月 5日 平成9年度始業日
- 4月12日 平成9年度第26回着任式・入学式・始業式(WEC)。(新入児20名、小学1年27名、中学1年18名、高等部1年19名)、児童生徒数319名 小学部12学級 - 192名、中学部5学級 - 65名、高等部3学級 - 42名。第7代政府派遣教員、中田隆也校長着任。
- 6月16日 小学部3年生社会科体験学習「在ヒューストン日本国総領事館」「ヒューストン中央図書館」見学。
- 8月16日 幼稚園一日化に伴い授業時間が6時間制になる。
- 8月30日 ヒューストン日本教育委員会主催による「補習校についてのパネルディスカッション」開催。
- 8月31日 ヒューストン・ダラス中高生親善ソフトボール大会実施。(於ヒューストン)
- 9月16日 文部省在外教育施設巡回指導班学校訪問。(文部省金城係長、東京外大伊東助教授、浜松市葵西小学校池谷教諭)
- 9月27日 毛利衛博士より著書「地球星の詩」他三冊寄贈受ける。
- 10月 1日 木村和俊教育委員長より安藤吉隆氏に交代。
- 10月 4日 外務省大臣官房人事課子女教育相談室長土方敏夫氏による講演会「帰国子女の国内教育の現状」開催。
- 10月18日 第23回大運動会開催。
- 11月15日 小学部3年社会科体験学習の為「東芝モーター工場見学」実施。
- 3月21日 第26回卒業式・修了式 卒業生—幼稚園20名、小学部4名、中学部19名、計63名。卒業生保護者の川辺様より理科図鑑類の寄贈を受ける。

平成10年度(1998-99)

- 4月 5日 平成10年度入園・入学式、始業式(補習校オーデトリウム)。(新入児40名、小学1年40名、中学1年21名、高等部1年14名)。児童生徒数338名、計22学級。幼稚園2学級 - 40名、小学部12学級 - 201名、中学部5学級 - 62名、高等部3学級 - 35名。
二期制(前期4月～9月、後期10月～3月)実施。
- 8月 8日 IIEによる紙芝居・手品講演会開催(宮腰悦子氏、上口龍生氏他)
- 9月 6日 ヒューストン・ダラス中高生親善ソフトボール大会(於ダラス)
- 10月 1日 安藤吉隆教育委員長より宮地正人氏(東京三菱銀行)に交代。
- 10月10日 第24回大運動会開催。
- 10月21日 富士銀行社よりコンピューター2台と事務機2台を寄贈。
- 11月21日 第6回補習校オープンハウス開催。
- 1月10日 小3年生社会科体験学習「三菱キャタピラー・フォークリフト・アメリカ社」工場見学。

- ヒューストン日本教育委員会の和文呼称を「JEIH補習校運営委員会」と改める。
- 3月 6日 向井千秋宇宙飛行士による OFK 返還と講演会開催(於オーディトリウム)。本校ホームページ開設。
- 3月20日 平成 10 年度卒業式 卒業生…幼稚園部 40 名、小学部 27 名、中学部 18 名、計 85 名

平成 11 年度 (1999-2000)

- 4月 3日 平成 11 年度入園・入学・始業式(新入園児 19 名、小学部 1 年 47 名、中学部 1 年 29 名、高等部 1 年 13 名)、幼稚園 2 学級 - 19 名、小学部 12 学級 - 197 名、中学部 4 学級 - 62 名、高等部 3 学級 - 38 名、計 21 学級、316 名
- 5月24・25日 補習校事務所移転(Memorial Office Park)
- 5月29日 ストラットフォード高校にて授業開始
- 7月31日 中学部新教育課程実施
- 9月 4日 小 3 生活科の授業で、澁川浩司領事から聞き取り学習、ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)
- 11月13日 台中日本人学校義援金に取り組む
- 11月20日 小 3 東芝モーター工場見学
- 3月18日 中学部科学総合にて講演会(講師:毛利衛博士)。平成 11 年度卒業式(卒業生…幼稚園部 22 名、小学部 18 名、中学部 14 名、計 54 名)

平成 12 年度 (2000-2001)

- 4月 1日 第 8 代政府派遣教員、星野州生校長着任。
- 4月 8日 平成 12 年度入園・入学・始業式(新入園児 30 名、小学 1 年 37 名、中学 1 年 19 名、高等部 1 年 9 名)。小学部 11 学級 198 名、中学部 3 学級 59 名、高等部 3 学級 24 名 児童生徒数計 304 名。
- 5月17日 坂上泰治郎氏(ITOCHU International Inc・商工会副会長)が教育委員長就任。
- 8月12日 ウェストチェスター校に校舎移転
- 9月 4日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)総領事杯優勝に輝く
- 10月14日 小 3 生活科の授業で、佐藤虎男首席領事様から総領事館についての聞き取り学習
- 10月29日 ヒューストン海外子女教育講演会開催(INFOE 海外子女教育情報センター主催)。
講演「子どもをバイリンガルに育てる」シグマスクール学園長 松本輝彦氏、松本氏と 3 名の日本の中学・高等学校の先生による「学校紹介と教育相談」
- 12月 4日 第 1 回ヒューストン・ダラス補習校研修交流会を本校において開催。ダラス補習校より 4 名の先生来校、公開授業と研究協議
- 12月18日 運営委員会、PTA役員・委員、保護者の方々の協力により餅つき大会の実施
- 1月20日 小 3 年生三菱キャタピラー・フォークリフト工場見学
- 2月26日 商工会・補習校オフィス移転・統合
- 3月 6日 新オフィス開館
- 3月24日 平成 12 年度卒園式・卒業式・修了式(卒園児 27 名、卒業生…小学部 21 名、中学部 13 名、計 61 名)

平成 13 年度 (2001-2002)

- 4月 7日 平成13年度入園・入学・始業式(新入園児 26 名、小学 1 年 39 名、中学1年 21 名、高等部1年 10 名)。小学部 10 学級 - 184 名、中学部 3 学級 - 56 名、高等部 3 学級 - 19 名 児童生徒数計 285 名
- 10月 6日 第 25 回大運動会開催(兼 30 周年記念)
- 10月 7日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)総領事杯優勝に輝く
- 12月 1日 運営委員会、PTA役員・委員、保護者の方々の協力により餅つき大会を実施。第 7 回オープンハ

ウス開催。(現地教育委員会、校長、教員多数来校、SHOWING JAPANの方々による日本紹介)全体会において、SBISD 教育委員長 Dr.Guthrie に感謝状と記念品を贈呈、Area Superintendent の Mr. Alton Fraily からは、International Educational to Japan Program (JETRO 及び商工会共催)による日本滞在を元にした講演

- 1月19日 30周年記念教育講演会(保護者対象)・学習会(生徒対象)、個別教育相談会開催
- ～20日 講師:松本日輝彦先生 海外子女教育情報センター(INFOE)代表
- 2月23日 小3年生、株式会社東芝の工場見学
- 3月23日 平成13年度卒園式・卒業式・修了式(卒園児30名、卒業生…小学部16名、中学部13名、計59名)

平成14年度(2002-2003)

- 4月6日 平成14年度入園・入学・始業式(新入園児29名、小学1年38名、中学1年14名、高等部1年10名)。小学部10学級 - 199名、中学部3学級 - 54名、高等部3学級 - 29名 児童生徒数計311名
- 6月1日 田部義仁氏(ITOCHU International Inc・商工会副会長)が教育委員長就任。
- 9月1日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)男女とも総領事杯優勝に輝く
- 10月1日 山田正明氏(The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd.・商工会副会長)が教育委員長就任。
- 10月5日 第26回大運動会開催
- 12月7日 運営委員会、PTA役員・委員、保護者の方々の協力により餅つき大会を実施
- 1月18日 教育講演会(保護者対象)・学習会(生徒対象)、個別教育相談会開催
- ～19日 講師:松本輝彦先生 海外子女教育情報センター(INFOE)代表
- 3月8日 在ヒューストン総領事館領事大八木小夜様による小3年生学習会「総領事館のしごと」
- 3月15日 平成14年度卒園式・卒業式・修了式(卒園児28名、卒業生…小学部22名、中学部15名、計65名)

平成15年度(2003-2004)

- 4月1日 第9代政府派遣教員 江藤利行校長着任
- 4月4日 平成15年度入園・入学式・始業式(新入園児29名 小学1年39名、中学1年17名、高等部1年11名)。小学部11学級 - 195名 中学部3学級 - 42名 高等部3学級 - 22名 児童生徒数計288名
- 8月31日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン :雨天ソフト中止)
- 10月1日 第27回大運動会開催
- 1月17日 運営委員会、PTA役員・委員、保護者の方々の協力により餅つき大会を実施
- 2月14日 小学3年生東芝工場見学
- 2月21日 教育講演会及びパネルディスカッション
- ～29日 講師:松本輝彦先生(海外子女教育情報センター代表),大迫弘和先生(千里国際学園中等部高等部 校長),田代淳一先生(茗溪学園中学校高等学校 広報渉外部長),岡田洋介先生(玉川学園初中教学部)
- 3月20日 平成15年度卒園卒業式・修了式(卒園生28名 卒業生…小学部15名 中学部9名 計52名)

平成16年度(2004-2005)

- 4月3日 平成16年度入園・入学式・始業式(新入園児23名、小学1年39名、中学1年15名、高等部1年6名)。幼稚園部2学級 - 23名、小学部12学級 - 197名、中学部3学級 - 40名、高等部2学級 - 9名、総計269名
- 8月7日 臨時休校
- 9月5日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)
- 10月1日 河本信義氏(Mitsui & Co. (USA), Inc.・商工会副会長)が教育委員長就任。

- 10月 2日 第 28 回大運動会開催
- 1月15日 餅つき大会及び第8回オープンハウス開催
- 2月26日 小学3年生三菱キャタピラーアメリカの工場見学

- 3月19日 平成 16 年度卒園卒業式（卒園生 26 名 卒業生…小学部 23 名 中学部 7 名）
- 3月26日 修了式

平成 17 年度 (2005-2006)

- 4月 2日 平成 17 年度入園・入学式・始業式（新入園児 23 名、小学 1 年 39 名、中学 1 年 15 名、高等部 1 年 6 名）。幼稚園部 2 学級 - 23 名、小学部 12 学級 - 197 名、中学部 3 学級 - 40 名、高等部 2 学級 9 名 総計 269 名
- 4月 8日 臨時休校
- 8月 6日 臨時休校
- 9月 5日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)
- 10月 1日 ハリケーンのため第 29 回大運動会中止
- 10月22日 小学 3 年生東芝工場へ工場見学
- 11月19日 小学校群読大会
- 1月14日 餅つき大会
- 3月18日 平成 17 年度卒園卒業式及び修了式（卒園生 26 名 卒業生…小学部 23 名 中学部 7 名）
野口聡一宇宙飛行士の講演会

平成 18 年度 (2006-2007)

- 4月 1日 第 10 代政府派遣教員 松本賢治校長着任
平成 18 年度入園・入学式・始業式（新入園児 30 名、小学 1 年 41 名、中学 1 年 18 名、高等部 1 年 7 名）
幼稚園部 2 学級-30 名、小学部 12 学級-201 名、中学部 3 学級- 43 名、高等部 2 学級-14 名
総計 288 名
- 8月 5日 臨時休校
- 9月 2日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)
- 10月 1日 春名孝俊氏（The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ. Ltd.・商工会副会長）が教育委員長就任。
- 10月 7日 第 30 回大運動会開催
- 10月21日 小学部 3 年生三菱キャタピラーアメリカの工場見学
- 12月 9日 小学校群読大会
- 1月13日 餅つき大会、年賀状・書き初め展
- 3月24日 平成 18 年度卒園・卒業式・修了式（卒園生 38 名 卒業生…小学部 22 名 中学部 10 名）

平成 19 年度 (2007-2008)

- 4月 7日 平成 19 年度入園・入学式・始業式（入園児 20 名、小学 1 年 42 名、中学 1 年 17 名、高等部 1 年 9 名）、幼稚園部 2 学級-20 名、小学部 12 学級-215 名、中学部 3 学級-50 名、高等部 2 学級-18 名
総計 303 名
- 4月14日 ICU 学校説明会開催
- 5月19日 標準学力検査 CRT 実施
- 9月 1日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)
- 10月 6日 第 31 回大運動会開催
- 10月13日 高等部 SAT 開講
- 10月20日 小学部 3 年生東芝工場工場見学
- 10月27日 中学部 1 年生ヒューストン美術館見学
- 11月 3日 教育講演会(保護者対象)・学習会(生徒対象)、個別教育相談会開催 講師：松本輝彦先生

- ～4日 海外子女教育情報センター(INFOE)代表 田代淳一先生－茗溪学園中学校高等学校 広報渉外部長
- 11月17日 古川聡宇宙飛行士による科学の授業開催(中学生対象)
- 12月 1日 若田光一宇宙飛行士による講演会開催
- 12月 8日 小学部群読大会
- 1月12日 餅つき大会、第9回オープンハウス、年賀状・書き初め展開催
- 3月15日 中学部ディベート大会開催
- 3月23日 平成19年度卒園・卒業式・修了式(卒園生29名 卒業生・・・小学部26名 中学部14名)

平成20年度(2008-2009)

- 4月 5日 平成20年度入園・入学式・始業式(入園児47名、小学1年31名、中学1年22名、高等部1年9名)、幼稚園部3学級-47名、小学部12学級-222名、中学部3学級-57名、高等部2学級-19名 総計345名
- 8月30日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)
- 9月13日、20日 ハリケーン・アイクのため休校
- 9月27日 若田光一宇宙飛行士激励会
- 10月 1日 川瀬裕司氏(Mitsui & Co. (USA) Inc.・商工会副会長)が教育委員長就任
- 10月11日 小学部3年生MCFA工場見学
- 10月18日 ハリケーン・アイクの影響で第32回大運動会中止
- 11月 8日 教育講演会(保護者対象)・学習会(生徒対象)、個別教育相談会開催講師:松本輝彦先生
- ～9日 海外子女教育情報センター(INFOE)代表 柴田 淳先生－茗溪学園中学校高等学校校長
- 1月12日 餅つき大会、年賀状・書き初め展開催
- 2月 7日 中学部1年生ヒューストン美術館見学
- 3月14日 平成20年度卒園・卒業式(卒園生46名 卒業生・・・小学部30名 中学部15名)修了式
小学部群読大会
- 3月21日 予備日(ハリケーン襲来による休校措置の回復授業日) 平成20年度終業

平成21年度(2009-2010)

- 4月 4日 第11代 政府派遣教員 中島 満校長就任
平成21年度入園・入学式・始業式(新入園児26名、小学1年48名、中学1年26名、高等部1年13名)、幼稚園部2学級 -26名、小学部14学級 -236名、中学部4学級 -66名、高等部2学級 -34名 総計362名
- 6月 6日 避難訓練
- 9月 6日 ヒューストン対ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)
- 9月19日 山崎直子宇宙飛行士による「宇宙の授業」開催(中高等部対象)
- 10月17日 第33回大運動会開催
- 10月31日 教育講演会(保護者対象、高等部生徒対象)、教育相談会
～1日 講師:松本輝彦先生－海外子女教育情報センター(INFOE)代表
田代淳一先生－茗溪学園中学校高等学校教務部長 上田恵介－明德義塾高校教頭
- 12月12日 小学部3年生 米国東芝工場見学
- 12月19日 中学部1年生 ヒューストン美術館見学
- 1月16日 餅つき大会 硬筆展 年賀状展
- 1月23日 河合塾進学説明会開催 丹羽筆人先生
- 2月27日 若田光一宇宙飛行士帰還報告会 演題「宇宙長期滞在の時代」
- 3月20日 平成21年度卒園卒業式挙(卒園生27名 小学部32名 中学部16名)
平成21年度修了式挙(特記事項 高等部修了生5名)

平成 22 年度 (2010-2011)

- 4月 3日 平成22年度第39回入園入学式挙行(ウエストチェスター校オーディトリウム)
幼稚部33名-2学級 小学部218名(内、新入生32名)-12学級、中学部66名(内、新入生27名
-4学級 高等部33名(内、新入生15名)-2学級
以上 総数350名(内、新入園児、新入生107名)、20学級
挙行後、宇宙滞在中の野口聡一宇宙飛行士と宇宙交信
- 4月17日 避難訓練(火災発生を想定)
- 5月 1日 PTA総会
- 5月29日 歯の指導(幼稚園部・小学部1.2年生、清水歯科医) 小学部6年生茶道教室
- 6月10日 海外子女教育振興財団主催「海外学校説明会(中・高等部)」開催
参加校 同志社、立命館、実践女子、海城、慶應ニューヨーク学院
- 9月 5日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ダラス)
- 10月23日 第34回ヒューストン日本語補習校大運動会
- 11月 6日 小学部3年生社会見学(カネカ工場)
- 11月13日 中学部1年生ヒューストン美術館見学
- 11月20日 幼稚園部親子遠足(ベアー クリーク パーク)
- 1月15日 もちつき大会、第10回オープンハウス、年賀状展・硬筆展
- 1月22・23日 河合塾進学説明会・相談会
- 3月19日 第39回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行 幼稚部卒園児 35名(男子18名 女子17名)
小学部卒業生 34名(男子22名 女子12名) 中学部卒業生 15名(男子 9名 女子 6名)
高等部修了生 7名(男子 3名 女子 4名) 以上 総数91名(内、男子52名 女子39名)
古川聡宇宙飛行士壮行激励会

平成 23 年度 (2011-2012)

- 4月 2日 平成23年度第40回入園入学式挙行(ウエストチェスター校オーディトリウム)
幼稚部40名-2学級、小学部225名(内、新入生37名)-13学級、中学部71名
(内、新入生25名)-4学級、高等部33名(内、新入生12名)-2学級
以上 総数369名(内、新入園児、新入生114名)、21学級
- 4月16日 避難訓練(不審者侵入を想定)、東日本大震災募金活動(23.30日の3日間)
- 5月 7日 PTA総会 第1回クラス委員会(以後隔月開催・年間6回)
- 5月28日 歯の指導(幼稚園部・小学部1.2年生、清水歯科医) 小学部6年生茶道教室
- 6月 4日 星出彰彦宇宙飛行士講演会
- 6月11日 第1回自主公開授業研究発表会・研究協議会開催
- 8月 6日 長野県佐久市岩間英一市民課長ら4名来校
- 9月 1日 同志社国際高校学校説明会(小島繁一先生)
- 9月 4日 ヒューストン・ダラス親善ソフトボール大会(於ヒューストン)
- 10月 1日 前田光治運営委員長就任
- 10月7日8日 INFOE 松本輝彦先生講演及び学校説明会。進学相談会参加高等学校
(玉川学園・増田正雄先生、茗溪学園・関 寿子先生、立命館・酒井淳平先生)
- 10月15日 第35回大運動会 来賓、山本条太総領事夫妻臨席ほか日本商工会長ら多数
- 10月21~23日 海外子女教育振興財団 中村雅治理事長来校
- 11月 5日 小学部3年生社会見学(三菱キャタピラフォークリフト工場)
- 11月12日 中学部1年生ヒューストン美術館見学

- 1 1月15日 在アメリカ合衆国日本国大使館 中根 勤 一等書記官兼領事 来所
 1 1月19日 幼稚園部親子遠足（ベアー クリーク パーク）
 1 2月17日 お楽しみ音楽会（幼、小学部1、2年生、会場：補習校オーデトリウム）
 1月14日 もちつき大会、年賀状展・硬筆展
 1月21・22日 河合塾進学説明会・相談会
 2月18日 古今亭菊志ん独演会鑑賞（補習校オーデトリウム）
 2月25日 小学部3年生、社会見学（三菱キャタピラフォークリフト工場）見学発表会
 3月 3日 東日本大震災復興祈念チャリティー茶会（図書室）
- 3月17日 第40回卒園、卒業証書授与式、修了式、退任式、離任式举行
 幼稚園部卒園児 47名（男子 27名 女子 20名）小学部卒業生34名
 （男子20名 女子14名）、中学部卒業生 18名（男子14名 女子4名）
 高等部修了生6名（男子3名 女子3名）
 以上 卒園児・卒業生・修了生総数 105名（内、男子64名 女子 41名）

平成24年度（2012-2013）

- 4月 7日 第12代 政府派遣教員 山岡 清孝校長就任
 平成24年度第41回入園入学式举行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
 幼稚部33名-2学級，小学部235名（内、新入生56名-14学級
 中学部79名（内、新入生31名）-4学級，高等部33名（内、新入生12名）
 -2学級
 以上 総数380名（内、新入園児、新入生132名）、22学級
- 4月21日 避難訓練
 4月28日 PTA総会
 5月26日 歯の指導（幼稚部・小学部1、2年生、清水歯科医） 小学部6年生茶道教室
 6月 2日 大西卓哉宇宙飛行士講演会
 6月 9日 第2回公開授業研究会
- 10月20日 第36回ヒューストン日本語補習校大運動会
 11月 3日 小学部3年生社会見学（東芝工場）
 11月10日 中学部1年生ヒューストン美術館見学
 11月27日 幼稚部親子遠足（ベアー クリーク パーク）
 12月15日 幼稚部、小1、2お楽しみ音楽会
 1月12日 もちつき大会、年賀状展・硬筆展
 3月16日 第41回卒園、卒業証書授与式、修了式举行
 幼稚部卒園児37名（男子21名 女子19名）小学部卒業生24名（男子11名
 女子15名）中学部卒業生18名（男子8名、女子9名）高等部修了生9名（男子1名
 女子2名）
 以上 卒園児・卒業生・修了生 総数88名（内、男子41名 女子45名）

平成25年度（2013-2014）

- 4月 6日 平成25年度第42回入園入学式举行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
 幼稚部33名-2学級，小学部248名（内、新入生56名-14学級
 中学部72名（内、新入生31名）-4学級，高等部36名（内、新入生12名）

－ 2 学級

以上 総数 389 名（内、新入園児、新入生 132 名）、22 学級

- 4 月 20 日 避難訓練
4 月 27 日 P T A 総会
5 月 25 日 小学部 6 年生茶道教室
6 月 1 日 歯の指導（幼稚部・小学部 1、2 年生、清水歯科医）
8 月 17 日 第 3 回公開授業研究会
10 月 5 日 第 37 回ヒューストン日本語補習校大運動会
11 月 2 日 小学部 3 年生社会見学（東芝工場）
11 月 9 日 中学部 1 年生ヒューストン美術館見学
11 月 16 日 幼稚部親子遠足（ベアー クリーク パーク）
11 月 23 日 来年度入園入学説明会
12 月 21 日 幼稚部、小 1、2 お楽しみ音楽会
1 月 18 日 オープンハウス・もちつき大会、年賀状展・硬筆展
3 月 15 日 第 42 回卒園、卒業証書授与式、修了式举行
幼稚部卒園児 40 名（男子 21 名 女子 19 名）小学部卒業生 26 名（男子 11 名 女子
名）
中学部卒業生 17 名（男子 8 名、女子 9 名）高等部修了生 3 名（男子 1 名、女子 2 名）
以上 卒園児・卒業生・修了生 総数 86 名（内、男子 41 名 女子 45 名）

平成 26 年度（2014－2015）

- 4 月 5 日 第 13 代 政府派遣教員 山崎 弘光校長就任
平成 26 年度第 43 回入園入学式举行（ウエストチェスター校オーディトリウム）
幼稚部 38 名－3 学級、小学部 281 名（内、新入生 32 名）－15 学級
中学部 69 名（内、新入生 25 名）－3 学級、高等部 33 名（内、新入生 12 名）－1 学級
以上 総数 421 名（内、新入園児、新入生 113 名）、22 学級
- 4 月 19 日 避難訓練
4 月 26 日 P T A 総会
6 月 7 日 歯の指導（幼稚部・小学部 1,2 年生、清水歯科医）
6 月 14 日 中学部 水ロケット実験
8 月 16 日 第 4 回公開授業研究会
9 月 20 日 避難訓練、若田宇宙飛行士講演会
10 月 18 日 第 38 回ヒューストン日本語補習校大運動会
11 月 1 日 小学部 3 年生社会見学（東芝工場）
11 月 8 日 中学部 1 年生ヒューストン美術館見学、小学部 6 年生茶道教室
12 月 6 日 古今亭菊志ん師匠による落語教室
12 月 20 日 幼稚部、小 1、2 年生お楽しみ音楽会
1 月 17 日 もちつき大会
3 月 14 日 第 43 回卒園、卒業証書授与式、修了式举行
幼稚部卒園児 42 名（男子 20 名・女子 22 名）小学部卒業生 35 名（男子 12 名・
女子 23 名），中学部卒業生 22 名（男子 11 名・女子 11 名），高等部修了生 6 名（男子
4 名・女子 2 名）
以上 卒園児・卒業生 総数 105 名（内、男子 47 名 女子 58 名）

平成 27 年度 (2015-2016)

- 4月 4日 平成27年度第44回入園入学式挙行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
幼稚部 54名-3学級、小学部 323名（内、新入生 32名）-16学級
中学部 72名（内、新入生 30名）-4学級、高等部 36名（内、新入生 17名）-1学級
以上 総数 485名（内、新入園児、新入生 101名）、24学級
- 4月 25日 避難訓練、PTA総会
- 5月 16日 大西卓哉宇宙飛行士講演会
- 6月 6日 歯の指導（幼稚部・小学部 1,2年生）
- 9月 12日 避難訓練
- 9月 19日 小学部 6年生茶道教室
- 10月 17日 第39回ヒューストン日本語補習校大運動会
- 10月 31日 幼稚部遠足
- 11月 7日 小学部 3年生社会見学（カネカ工場）
- 11月 14日 中学部 1年生ヒューストン美術館見学
- 12月 19日 幼稚部、小1,2年生お楽しみ音楽会
- 1月 16日 もちつき大会
- 3月 14日 第44回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行
幼稚部卒園児 54名（男子 25名・女子 29名）、小学部卒業生 45名（男子 22名・
女子 23名）、中学部卒業生 20名（男子 8名・女子 12名）、高等部修了生 6名（男子 3
名
女子 3名）
以上 卒園児・卒業生 総数 125名（内、男子 58名 女子 67名）

平成 28 年度 (2016-2017)

- 4月 9日 第14代 政府派遣教員 立野 誠之校長就任
平成28年度第45回入園入学式挙行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
幼稚部 40名-2学級、小学部 336名（内、新入生 60名）-16学級
中学部 78名（内、新入生 38名）-4学級、高等部 40名（内、新入生 21名）-1学級
以上 総数 494名（内、新入園児、新入生 159名）、25学級
- 4月 30日 不審者侵入避難訓練、PTA総会
- 6月 11日 歯の指導（幼稚部・小学部 1,2年生、清水歯科医）、油井亀美也宇宙飛行士講演会
- 9月 10日 火災想定避難訓練
- 9月 17日 小6 茶道教室
- 10月 15日 第40回ヒューストン日本語補習校大運動会
- 10月 29日 幼稚部遠足
- 11月 5日 小学部 3年生社会見学（クラレ工場）、水ロケット発射実験（中2・3）
- 11月 12日 中学部 1年生ヒューストン美術館見学
- 12月 10日 幼稚部、小1,2年生お楽しみ音楽会
- 1月 14日 もちつき大会
- 3月 18日 第45回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行
幼稚部卒園児 40名（男子 18・女子 22名）、小学部卒業生 41名（男子 23名・女子 18
名）
中学部卒業生 15名（男子 1名・女子 14名）、高等部修了生 1名（女子 1名）
以上 卒園児・卒業生 総数 97名（内、男子 42名 女子 55名）

平成 29 年度 (2017-2018)

- 4月 8日 平成29年度第46回入園入学式挙行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
幼稚部 73名-4学級、小学部 361名（内、新入生 65名）-21学級
中学部 92名（内、新入生 39名）-5学級、高等部 36名（内、新入生 11名）-1学級
以上 総数 562名（内、新入園児、新入生 188名）、31学級
- 4月29日 不審者侵入避難訓練、PTA総会
- 5月 6日 校舎周辺におけるマラソン大会実施のため臨時休校
- 6月10日 歯の指導（幼、小1・2、清水歯科医）金井宣茂宇宙飛行士講演会、
- 8月26日/9月2日 ハリケーンのため臨時休校
- 10月28日 第41回ヒューストン日本語補習校大運動会
- 11月14日 TV ジャパン撮影、水ロケット発射実験（中2・3）
- 11月11日 小学部3年社会見学（ダイキン工場）
- 12月 9日 お楽しみ音楽会（幼、小1・2）
- 2月10日 ANA 航空教室（小5・6）
- 2月24日 茶道教室（小6）
- 3月17日 第46回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行
幼稚部卒園児 74名（男子 32名・女子 42名）小学部卒業生 40名（男子 17名・女子 23名）、
中学部卒業生 22名（男子 8名・女子 14名）、高等部修了生 4名（男子 3名・女子 1名）
以上 卒園児・卒業生 総数 140名（内、男子 60名 女子 80名）

平成 30 年度 (2018-2019)

- 4月 7日 平成30年度第47回入園入学式挙行（ウエストチェスター校オーデトリウム）
幼稚部 53名-4学級、小学部 373名（内、新入生 80名）-23学級
中学部 91名（内、新入生 34名）-5学級、高等部 33名（内、新入生 14名）-1学級
以上 総数 550名（内、新入園児、新入生 181名）、33学級
- 4月28日 避難訓練（不審者）、PTA総会
- 5月 5日 校舎周辺におけるマラソン大会実施のため臨時休校
- 6月 9日 歯の指導（幼、小1・2、清水歯科医）
- 8月 補習校事務局移転
- 8月18日 金井宣茂宇宙飛行士講演会
- 9月 8日 避難訓練（火災）
- 9月15日 茶道教室（小6）
- 10月20日 水ロケット発射実験（中2・3）
- 10月27日 第42回ヒューストン日本語補習校大運動会
- 11月10日 小学部3年社会見学（カネカ工場） 中学部1年美術館見学
- 12月 8日 お楽しみ音楽会（幼、小1・2）
- 2月 9日 ANA 航空教室（小5）
- 3月16日 第47回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行
幼稚部卒園児 55名（男子 22名・女子 33名）
小学部卒業生 48名（男子 24名・女子 24名）
中学部卒業生 12名（男子 3名・女子 9名）、高等部修了 10名（男子 5名・女子 5名）
以上 卒園児・卒業生 総数 125名（内、男子 54名 女子 71名）

平成31年度 (2019-2020)

- 4月 6日 第15代 政府派遣教員 井手 登士昭校長就任
令和1年度第48回入園入学式挙行 (ウエストチェスター校オーデトリウム)
幼稚園部 62名 - 4学級
小学部 339名 (内、新入生62名) - 23学級
中学部 88名 (内、新入生35名) - 5学級
高等部 28名 (内、新入生11名) - 1学級
以上 総数517名 (内、新入園児、新入生170名)、35学級
- 4月27日 不審者侵入想定避難訓練、PTA総会
6月 1日 歯の指導 (幼稚園部・小学部1,2年生、清水歯科医)
8月17日 火災想定避難訓練
9月14日 宇宙飛行士講演会
9月21日 小学部6年茶道教室
9月28日 前期終業・後期始業式を挙行
10月19日 第43回ヒューストン日本語補習校大運動会
11月 2日 小学部4年生社会見学
11月 9日 小学部3年生社会見学
11月16日 幼稚園部 遠足
11月23日 中学1年生美術館見学 水ロケット発射実験 (中2,3)
12月14日 幼稚園部、小1,2年生お楽しみ音楽会
2月15日 ANA 航空教室
3月14日 第48回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行 (中止)
幼稚園部卒園児 71名 (男子33名 女子38名)
小学部卒業生 41名 (男子26名 女子15名)
中学部卒業生 17名 (男子8名 女子9名)
高等部終了生 5名 (男子1名 女子4名)
以上 卒園児・卒業生 総数134名 (内、男子68名 女子66名)
- 3月14日 コロナウィルス蔓延のため臨時休校

令和2年度 (2020-2021)

- 4月4日 (土) Covid19の影響により、入園式・入学式・前期始業式 中止
幼稚園部 65名 - 4学級
小学部 321名 (内、新入生78名) - 21学級
中学部 67名 (内、新入生29名) - 5学級
高等部 30名 (内、新入生14名) - 1学級
以上 総数483名 (内、新入園児、新入生121名)、31学級
- 4月4日-4月17日 自学・自習期間
4月18日 (土) 第一回 リモート授業開始
2月13日 (土) ANA 航空教室 (リモート)
3月13日 (土) 第49回 中学部卒業証書授与式、修了式挙行 (リモート)
中学部卒業生 11名 (男子3名 女子8名)
高等部終了生 7名 (男子2名 女子5名)
3月14日 (日) 第49回 卒園、小学部卒業証書授与式 (リモート)

幼稚部卒園児 61名 (男子 35名 女子 26名)
小学部卒業生 33名 (男子 13名 女子 20名)
以上 卒園児・卒業生 総数 112名 (内、男子 53名 女子 59名)

令和3年度 (2021-2022)

- 4月3日(土) 始業式・第一回リモート授業
(Covid19の影響により、9月4日の対面授業再開まで全16回のリモート授業実施)
- 4月4日(日) 令和3年度第50回入園入学式挙行(リモート)
- | | | | |
|-----|------|-------------|-------|
| 幼稚部 | 26名 | — | 2学級 |
| 小学部 | 318名 | (内、新入生 75名) | —19学級 |
| 中学部 | 63名 | (内、新入生 28名) | —4学級 |
| 高等部 | 23名 | (内、新入生 10名) | —1学級 |
- 以上 総数 430名 (内、新入園児、新入生 139名)、26学級
- 4月27日 PTA総会(リモート)
- 9月4日 対面授業再開
- 9月25日 前期終業・後期始業式を挙行(リモート)
- 11月20日 幼稚部 遠足
- 12月18日 避難訓練(不審者侵入想定)
- 2月12日 ANA 航空教室
- 2月26日 水ロケット発射実験(中2,3)
- 3月9日 第50回卒園、卒業証書授与式、修了式挙行
- | | | | | | |
|--------|-----|---------------------|-----|--------|-----|
| 幼稚部卒園児 | 40名 | 小学部卒業生 | 29名 | 中学部卒業生 | 13名 |
| 高等部終了生 | 4名 | (以上 卒園児・卒業生 総数 86名) | | | |

令和4年度 (2022-2023)

- 4月9日 第16代 政府派遣教員 岡林 健児校長就任
第51回入園・入学式挙行 (新入園児 49名、小学1年 52名、中学1年 20名、高等部1年 10名)
始業式 児童生徒数計 453名/26学級
(幼稚部 49名/3学級、小学部 317名/17学級、中学部 60名/3学級、高等部 27名/3学級)
- 4月30日 PTA総会(リモート)
- 5月7日 避難訓練(火災想定)
- 6月4日 歯の指導(幼稚部・小学部2年生、清水歯科医)
- 6月11日 避難訓練(不審者侵入想定)
- 9月10日 小6茶道教室
- 9月24日 前期終業・後期始業式を挙行
- 10月22日 第44回運動会
- 11月5日 小3体験学習(ダイキン工場見学)
- 11月12日 小4・中2体験学習(東芝工場見学)、中1体験学習(ヒューストン美術館見学)
- 11月19日 幼稚部遠足
- 12月10日 幼稚部音楽会、宇宙セミナー
- 2月11日 ANA 航空教室
- 3月4日 水ロケット発射実験(中2,3)

3月18日 第51回卒園、卒業証書授与式、修了式举行 卒園児・卒業生 総数 115名
(幼稚部卒園児 61名、小学部卒業生 34名、中学部卒業生 16名、高等部終了生 4名)

令和5年度 (2023-2024)

- 4月 8日 第52回入園・入学式举行 (新入園児 46名、小学1年 74名、中学1年 32名、高等部1年 16名)
始業式 児童生徒数計 497名/30学級
(幼稚部 49名/3学級、小学部 350名/21学級、中学部 71名/3学級、高等部 30名/3学級)
- 4月29日 避難訓練(火災想定)、PTA総会
- 5月13日 中学部水ロケット発射実験
- 5月27日 落語教室(柳家東三樓 師匠)
- 6月 3日 小2親子虫歯予防教室
- 6月10日 避難訓練(不審者侵入想定)
- 9月 9日 Eライブラリー導入
- 9月 9日 体験学習小6(茶道教室)
- 9月30日 前期終業・後期始業式を举行
- 10月21日 第45回運動会
- 11月 4日 体験学習中2(東芝工場見学)
- 11月11日 体験学習小3(ダイキン工場見学)・小4(クラレ工場見学)・
中1(ヒューストン美術館見学)・中3/高(ヒューストンバレエ団見学)
- 11月18日 幼稚部遠足
- 12月 2日 中等部・高等部書道教室、宇宙セミナー
- 12月16日 幼稚部音楽会、
2月10日 体験学習小5(ANA航空教室)
- 2月24日 中高生講演会(岩本光弘氏)
- 3月 4日 小1・小2学習発表会
- 3月16日 第52回卒園、卒業証書授与式、修了式举行 卒園児・卒業生 総数 119名
(幼稚部卒園児 48名、小学部卒業生 47名、中学部卒業生 19名、高等部終了生 5名)

令和6年度 (2024-2025)

- 4月 6日 第53回入園・入学式举行 (新入園児 54名、小学1年 66名、中学1年 41名、高等部1年 19名)
始業式 児童生徒数計 537名/29学級
(幼稚部 54名/3学級、小学部 349名/18学級、中学部 95名/5学級、高等部 39名/3学級)
- 4月20日 臨時休校(駐車場が使用できなかったため)
- 4月27日 避難訓練(火災想定)、PTA総会
- 5月18日 臨時休校(トルネードによる停電のため)
- 6月 1日 小2親子虫歯予防教室
- 6月 8日 避難訓練(不審者侵入想定)
- 9月21日 中2東芝工場見学
- 9月28日 小6一高 十二単イベント、前期終業・後期始業式を举行
- 10月12日 小3ダイキン見学、小6茶道教室
- 11月 2日 第46回運動会
- 11月 9日 中1美術館見学、中3ヒューストンバレエ見学
- 11月16日 小4三菱ロジネクス見学

- 1 1月23日 幼稚部遠足
- 1 2月 2日 高等部ヒューストン自然史博物館見学
- 1 2月21日 幼稚部音楽会、
- 2月22日 小5ANA 航空教室、小2学習発表会
- 3月 1日 小1学習発表会
- 3月15日 第53回卒園、卒業証書授与式、修了式举行 卒園児・卒業生 127 総数名
(幼稚部卒園児 61名、小学部卒業生 40名、中学部卒業生 21名、高等部終了生 5名)

退学届

ヒューストン日本語補習校
運営委員長 殿
学校長 殿

提出日 202 年 月 日
(最終登校日以前)

保護者氏名 _____

下記の者は、202____年 ____月 ____日(土)を以て退学致したく、ここに届けます。

| | 学部 学年 組 | 担任名 | 園児児童生徒名 |
|---|---------|-----|---------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |

授業料等の事務手続きについては、転出日を以って学校要覧の「授業料・入学金の支払い留意点」に基づくことを理解し、了承します。 (チェックマーク必須)

転出日以降、下記はアクセスできなくなることを理解し、了承します。 (チェックマーク必須)
授業料領収書の印刷／学校メールアドレスの使用／写真共有システムへのアクセス／E ライブリ

在籍証明書の発行を希望します。 (転学先での必要に応じ、任意)

*退学後の滞在住所 変更なし 変更有

<変更有の場合>

国名: _____ 州または都道府県名: _____ 都市名: _____

裏面の記載も必須

転出後に連絡が取れる保護者のメールアドレスをご記入下さい。

保護者氏名: _____

保護者の Email: _____

<賞状・冊子等 転出後の受け取りについて>

補習校退学にあたり、下記の配布物の受け取り希望の有無と、受け取り方法をお知らせください。

※記載のない場合、転出後の受け取りについての連絡は致しかねます。

| 希望する | 不要 | 配布物 |
|------|----|---------------------------|
| | | 学校文集「ブルーボネット」(8月以降 転出者のみ) |
| | | 蔡倫展 賞状および景品 |
| | | 漢字検定 合格証書 |
| | | 英語検定 合格証書 |
| | | コンクール等への出品作品 |
| | | その他、配布物(担任からの返却物 等) |



転出後の受取希望の場合、該当箇所にチェックマーク/必要事項の記入をお願いします。

● 保護者が受け取る場合

- 保護者が担任から受け取る 保護者が三水会センターに取りに行く

● 保護者以外の方が受け取る場合

受取をしてくださる方のお名前 _____

- 上記が補習児童生徒の保護者 ⇒ 生徒の学年・名前 _____

- 上記が補習校児童生徒の保護者以外 ⇒

電話番号 _____ Email _____

休学届

ヒューストン日本語補習校

運営委員長 殿

学 校 長 殿

提出日 202 年 月 日

保護者氏名 _____

下記の者は、休学致したく、ここに届けます。

| 学部 学年 組 | 担任名 | 園児児童生徒名 |
|---------|-----|---------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

【期間】： 202 年 月 日 ～ 202 年 月 日

【理由】： _____

授業料等の事務手続きについては、転出日を以って学校要覧の「授業料・入学金の支払い留意点」に基づき、全額納入することを理解し、了承します。 (チェックマーク必須)

【休学期間中の居住・滞在先】

データベース登録の自宅と同じ

データベース登録の自宅とは異なる

※ 異なる場合のみ、以下へご記入ください。

住 所 _____

電話番号 _____ Email _____